

令和2年 第3回区づくり推進横浜市議員会議

日時：令和2年9月4日（金）10時00分から

場所：金沢区役所5階1号会議室

次 第

議題

- 1 令和元年度 個性ある区づくり推進費 決算状況について
- 2 令和2年度 個性ある区づくり推進費 執行状況について
- 3 令和3年度 金沢区予算編成の考え方
- 4 その他
 - (1) 新型コロナウイルス感染拡大防止に係る金沢区の対応について
 - (2) 小柴貯油施設跡地における救助事案について

令和2年 第3回
区づくり推進横浜市議員会議
説明資料



地域の皆様と共に考える、挑戦する、つくる！
～訪れたい、住みたい、住み続けたいまち 金沢を目指して～

令和2年9月4日

金 沢 区

目 次

個性ある区づくり推進費について

- | | | | | |
|---|-------|-------------|------|------|
| 1 | 令和元年度 | 個性ある区づくり推進費 | 決算状況 | P 2 |
| 2 | 令和2年度 | 個性ある区づくり推進費 | 執行状況 | P 31 |
| 3 | 令和3年度 | 金沢区予算編成の考え方 | | P 55 |



1

令和元年度 個性ある区づくり推進費 決算状況

決算総括表

1 予算区分別総括表

(単位：円)

区 分	予 算 額(A)	決 算 額(B)	差 引 (A) - (B)
区づくり推進費 自主企画事業費			
自主企画事業	99,038,000	93,096,689	5,941,311
区局連携促進事業			
金沢区心部におけるまちづくり検討 及び実行のモデル的取組 (都市整備局)	5,000,000	5,000,000	0
緊急時情報システム運用試行事業 (総務局)	892,000	877,007	14,993
小 計	5,892,000	5,877,007	14,993
SDGs 未来都市地域主体型事業			
SDGs 未来都市地域主体型事業 「かなざわ八携協定」の推進 ～職住遊近接のまちづくり～	1,050,000	1,090,000	△ 40,000
統合事務事業費			
統合事務費	22,038,000	21,440,063	597,937
統合事業費	16,483,000	16,153,683	329,317
小 計	38,521,000	37,593,746	927,254
区庁舎・区民利用施設管理費	625,067,000	622,588,985	2,478,015
合 計	769,568,000	760,246,427	9,321,573

2 主な増減理由

(単位：円)

事業名	予算額 (A)	決算額 (B)	差引 (A) - (B)	主な理由
自主企画事業費				
クリーンタウン推進事業	1,188,000	1,967,962	△779,962	美化推進重点地区看板の修繕による増
金沢区空き家等を活用した地域の「茶の間」支援事業	3,200,000	1,500,000	1,700,000	新規の補助申請案件がなかったため
金沢防災“えん”づくり事業～顔の見える防災の輪～	8,290,000	9,640,547	△1,350,547	避難所用物資の購入、災害対策本部用拡大マップ購入による増
放置自転車対策事業	3,043,000	2,111,070	931,930	入札による減
保育所による子育て支援事業	2,024,000	1,433,514	590,486	天候等によるボランティア従事回数減に伴う報償費の減、物品の節約や在庫利用による減
統合事務費	22,038,000	21,440,063	597,937	区全体の郵送料の減
区庁舎・区民利用施設管理費	625,067,000	622,588,985	2,478,015	入札による残

3 区の財源確保への取組

(単位：円)

区分	予算額 (A)	決算額 (B)	差引 (A) - (B)	主な内容
区庁舎・市民利用施設等目的外使用料	2,622,500	3,613,074	△990,574	売店、自動販売機等による目的外使用料
雑入	8,942,600	10,313,382	△1,370,782	
広告料収入	2,139,000	1,884,160	254,840	広報よこはま区版、モニター、発行物等の広告料収入
その他	6,803,600	8,429,222	△1,625,622	古紙売払収入、自動販売機電気代等
合計	11,565,100	13,926,456	△2,361,356	

I 令和元年度 個性ある区づくり推進費決算状況

(1) 金沢の未来を創る！～住んでみたい、住み続けたいまちの実現～ [予算:6,481 決算:4,613]

(単位:千円)

事業名等	事業概要
<p>クリーンタウン推進事業 (事業開始:H21)</p> <p>【R元予算: 1,188】 【R元決算: 1,968】</p> <p>〔地域振興課〕</p> <p>1</p>	<p>ごみと資源の総量を減らすことにより、温室効果ガスも削減し、スリムな街を目指し様々な取り組みをしました。</p> <p>これまでのG30による区民との協働の成果を礎に、分別・リサイクルはもちろんのこと、すぐにごみになるものを受け取らないなど、ごみの発生そのものを減らす「発生抑制」の取組を啓発して、脱温暖化を推進しました。</p> <p>(1) ヨコハマ3R夢(スリム)プラン普及・啓発活動の実施 (一般廃棄物処理基本計画)</p> <p>ア 「関東学院大学及び横浜市立大学の学生」に対する普及・啓発 (4月5日新入生オリエンテーションで分別パンフレットを配布)</p> <p>イ 「ヨコハマ3R夢出前教室」(随時/保育園児・小学生対象)</p> <p>ウ プラスチック対策啓発キャンペーン (6月1日/イオン金沢八景店、6月8日/イオンシーサイド店 6月26日/金沢文庫駅西口)</p> <p>エ 「海の公園海開きクリーンアップ」(7月13日/海の公園)</p> <p>オ 「ビーチスポーツフェスタクリーンアップ」 (7月27日、8月3日/海の公園)</p> <p>カ 「金沢まつり花火大会」分別啓発排出指導(8月24日/海の公園)</p> <p>キ 「金沢まつり花火大会」翌日早朝クリーンアップ(8月25日/海の公園)</p> <p>ク 「歩行喫煙・ポイ捨て禁止キャンペーン」 (5月30日、6月26日/金沢文庫駅西口) 9月28日環境事業推進委員駅周辺クリーンアップキャンペーン</p> <p>ケ 「金沢まつりいきいきフェスタ」食品ロス・分別啓発 (10月20日/海の公園)</p> <p>コ 「環境施設見学会」 (10月31日/コアレックス三栄、日清オイリオ)</p> <p>サ 「マイバック・生ごみ食品ロス」普及・啓発(随時/区内大規模店舗)</p> <p>シ 4月25日、令和2年2月17日食品ロス講演会の実施</p> <p>ス 「リユース文庫(古本の再使用)の取組」(随時)</p> <p>セ 「土壌混合法講習会」の開催(隔月)</p> <p>(2) 平潟湾クリーンアップキャンペーンの実施 (11月17日/154名参加/可燃物1t、資源物0.22t回収) 参加団体:金沢・六浦・六浦東3連合町内会、環境事業推進委員、 関東学院大学カヌー部、金沢八景マリンクラブ、横浜創学館高等学校、 横浜金沢カヌークラブ、横浜市立大学環境サークルStep Up ↑ 海の公園SUP倶楽部、六浦中学校、 マイタウン金沢八景プロジェクト学生会 HAKKEY+等</p> <p>(3) クリーンタウン横浜の推進(通年)</p> <p>ア 「美化推進員」及び「委託業者」による清掃活動</p> <p>イ 地域住民による「街きれい金沢」清掃活動</p> <p>(4) 不法投棄防止対策(通年) 不法投棄警戒システムの維持管理及び通報処理</p>

事業名等		事業概要
2	<p>金沢区空き家等を活用した地域の「茶の間」支援事業</p> <p>(事業開始:H25)</p> <p>【R元予算: 3,200】 【R元決算: 1,500】</p> <p>〔地域振興課〕</p>	<p>高齢化の進展や若い世代の転出等により、空き家や空き室が増え、また、商店街でも休業する店舗が増加している傾向があります。</p> <p>そこで、空き家、空き室、空き店舗等を、家の中に籠りがちな高齢者等が地域で気軽に集い、健康相談やお茶を飲みながらおしゃべりできる場所、乳幼児の養育者たちが交流できるコーナーのような場所、サロン等として活用する事業を応援しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新規開設についての相談や補助金の交付を行い支援しました。 ・活動内容の拡充等に伴う施設整備費用や新たな取組を行う場合等必要な運営経費の補助を行い、団体の育成を図りました。 ・事業の構想から実現までの手続きを迅速に進めるため、必要に応じて専門的なアドバイザーの助言を得られるよう支援しました。 <p>交付実績 継続3団体 1,500千円 (1団体につき500千円)</p>
3	<p>金沢区におけるICTを活用した地域支援の推進</p> <p>(事業開始:H29)</p> <p>【R元予算: 1,093】 【R元決算: 579】</p> <p>〔地域振興課〕</p>	<p>地域課題の効率的かつ効果的な解決に向けた地域支援の基盤となるICTプラットフォームの整備を推進しました。</p> <p>(1) GISを利用した地域支援マップ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各支援チーム向けに連合町内会区域や統計データ(データdeかなざわ)等の基本情報を入力した地図と利活用マニュアルを整備しました。 ・データdeかなざわの最新版のオープンデータ化を行いました。(区ホームページで公開) <p>(2) 金澤写真アルバム</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ホームページ公開内容の充実 写真に加えて、お囃子などを採録した音源も公開しました。 登録件数 写真: 837件 音源: 10件 ・地域の思い出等、地域に係る情報のアーカイブ機能を追加しました。
4	<p>文化施設機能整備検討事業 【新規】【重点】</p> <p>(事業開始:令和元年度)</p> <p>【R元予算: 1,000】 【R元決算: 566】</p> <p>〔区政推進課〕</p>	<p>金沢八景駅前の市有地(約800㎡)を対象に、金沢区に不足している文化施設の機能整備について検討しました。</p> <p>(1) 区内の文化活動団体へのヒアリング調査(13団体) (2) 区内及び近隣市区における文化施設等の利用状況等に関する調査 (3) 文化施設の機能の検討</p> <p>【ニーズ把握結果】 区内に不足している中規模ギャラリー及び中小規模の音楽練習室のニーズが強くありました。</p>

(2) 金沢の魅力をもっと発信！～歴史、自然、観光、大学、産業のまち金沢～
 [予算:32,196 決算:31,456]

(単位:千円)

事業名等	事業概要
<p>Campus Town Kanazawa 推進事業 (大学の活力を生かした まちづくり)</p> <p>(事業開始:H21)</p> <p>【R元予算: 1,579】 【R元決算: 736】</p> <p>〔地域振興課〕 〔総務課〕</p> <p>1</p>	<p>関東学院大学及び横浜市立大学との連携を強化することで、「大学の知恵」「大学生の行動力」「大学の充実した施設」を生かして、活力に満ちたまちづくりをすすめました。</p> <p>(1) 大学生が行う地域活動等の事業への補助金交付 ・募集5月～ ・審査会:6月14日 ・活動報告:「地域づくり金沢フォーラム」3月【中止】 ・9団体交付 649千円</p> <p>(2) 福祉等分野での連携 横浜市立大学・金沢八景キャンパス障害者福祉施設2団体の製品(パン等)販売の連絡調整</p> <p>(3) キャンパスタウン金沢普及・啓発 ・広報よこはま金沢区版への掲載 「三浦半島ジャーナル(金沢八景特集号)」(横浜市大) 「広報誌HAKKEY+(ハッキー)」(横浜市大・関東学院大)</p> <p>(4) 金沢区役所「インターンシップ」(職場体験)の実施(8月～9月) 関東学院大学:5人 横浜市立大学:4人</p> <p>(5) 地域と大学・学生が連携した取組の推進 地域及び学生の活動へのニーズに対して、関係者間の調整を行い、連携を推進しました。</p> <p>(6) 地域の団体交流会「地域づくり金沢フォーラム」の開催【中止】 地域で活動する団体と区内大学生による交流会を開催し、情報交換の機会を設けることで地域での活動が充実するよう支援しました。</p> <p>(7) こどもプログラミング教室の実施 横浜市立大学と連携し、小学生を対象とした簡単なプログラミングを体験できる教室を実施しました。(34名参加)</p>

事業名等	事業概要
<p>金沢発！「地元企業活性化」 大学連携プロジェクト外事業</p> <p>(事業開始:H25)</p> <p>【R元予算:1,000】 【R元決算:1,310】</p> <p>【区政推進課】</p> <p>2</p>	<p>関東学院大学及び横浜市立大学と連携して、地元企業の活性化に向けた取組を行いました。</p> <p>(1) 学生と企業の交流会等の実施【経済局からの区配予算により実施】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「Kanazawa Cross Meeting」(地元企業と学生の交流会) 台風15号により、交流を予定していた地元企業の多くが甚大な被害を受け、交流会実施が困難となったため、中止。(当初11月8日開催予定) ・「プレミアム探検ツアー(LINKAI横浜金沢(金沢臨海部産業団地)見学会)」 市民が実際に企業を訪れる機会を創出するため、横浜シーサイドラインと共催で「プレミアム探検ツアー」を開催。LINKAI横浜金沢の多様な企業の魅力を感じてもらうことで、キャリア教育、就職支援、ブランドイメージの浸透を図りました。(2月21日開催 参加企業9社、参加人数53名(大学生、大学教職員、会社員等)) 《参考》 局配付予算額:500千円(経済局:ものづくり人材育成支援事業) <p>(2) Aozora Factoryを通じた魅力発信【経済局からの区配予算により実施】</p> <p>台風19号により、イベントの開催が困難となったため、中止。 (当初10月12日開催予定、10月9日中止決定)</p> <p>《参考》</p> <p>局配付予算額:1,000千円(経済局:ものづくり人材育成支援事業)</p> <p>(3) テクニカルショウヨコハマ2020への出展</p> <ul style="list-style-type: none"> ・工業技術見本市テクニカルショウヨコハマ2020(2月5日～7日パシフィコ横浜にて開催)において、「横浜ものづくりゾーン」を企画運営する経済局と連携し、「LINKAI横浜金沢ブース」を出展。 ・LINKAI横浜金沢の魅力発信、大規模な産業集積を生かした新たなビジネス機会の創出や企業間連携及びブース活性化を目的とした特別展示ブースを創設し、大学との広報連携を図りました。 (出展社数:16企業(前年度4企業)) ・関東学院大学の学生ボランティアによる金沢区制作冊子2,500部を配布。さらに会場と企業を結ぶライブ配信を実施(6企業)
<p>旧川合玉堂別邸(園庭緑地) 保全活用事業</p> <p>(事業開始:H15)</p> <p>【R元予算:1,300】 【R元決算:1,253】</p> <p>【区政推進課】</p> <p>3</p>	<p>旧川合玉堂別邸の更なる活用に向けて、区民と協働しながら、取組を進めました。</p> <p>(1) 保全活用・開園等(計1,609名が来園)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・定期開園を実施しました。(毎月第1土曜日)【3月は中止】 (4月～2月/計343名(イベント及び特別開園を除く。)) ・「野点」や「音楽会」等のイベントや紅葉の時期にあわせた特別開園を実施しました。(野点/5月4日/390名、音楽会/10月5日/152名、紅葉/12月7日90名、紅葉/12月14日/210名) ・見学団体の受け入れを実施しました。 (12団体/計424名) ・季節に応じた定期的な維持管理を区民と協働しながら実施しました。 <p>(2) 普及促進</p> <p>今後の活用に向けて、区民と協働しながら、リーフレットの作成及び配付を行いました。</p>

事業名等	事業概要
<p>4</p> <p>金沢区観光振興事業 【重点】 (事業開始:H16)</p> <p>【R元予算:15,263】 【R元決算:15,494】</p> <p>〔地域振興課〕</p>	<p>豊富な集客資源を生かして観光振興及び地域振興を図り、まちの賑わいづくりを推進しました。</p> <p>(1) 横浜金沢観光協会支援事業 横浜金沢観光協会は、歴史的・文化的資産と豊かな自然に恵まれた金沢区を広く区内外にPRし、観光の振興に向けて各種イベントを実施しており、観光事業の振興を図るため、横浜金沢観光協会へ運営補助を行いました。 ア 事務局長(令和元年度より専任)等 person 費及び事務費の補助 イ 一般社団法人への移行支援(安定的な事業継続や社会的信用の向上) ウ 事業支援 ・横浜金澤七福神御開帳の実施支援、スタンプラリーの実施 (1月12日実施/参加者約1,600人) ・どんど焼き(1月18日実施/海の公園/来場者数3万人) ・金沢まつり「花火大会」協会加入会員の物販店舗設置・販売 (8月24日実施/34店) ・金沢まつり「いきいきフェスタ」協会加入会員の物販店舗設置・販売 (10月20日実施/20店) ・金沢ブランド商品展示会を開催(11月23日実施/来場者600名)</p> <p>(2) 観光プロモーションの推進 関係機関及び近隣都市と連携しながら観光プロモーションを推進しました。 ・よこすか京急沿線ウォーク (11月30日/参加者約1,000名) ・「ウイングキッチン金沢八景」案内掲示板に、歌川広重が描いた金沢八景をモチーフとしたサインを表示。またビル内のタリーズコーヒーの店舗に観光情報ラックを設置。</p>
<p>5</p> <p>歴史資産のまち・かなざわ 歴史プロモーション事業</p> <p>(事業開始:H25)</p> <p>【R元予算:1,060】 【R元決算:1,036】</p> <p>〔地域振興課〕</p>	<p>金沢区内の貴重な文化資産や史跡を、区民により身近に感じてもらう、地域への親しみや愛着を深めるために、歴史に関する講演会や、区内の小学校在所蔵する歴史資料を活用した小学校向けの出張講座などを、歴史に関する連携協定を締結している県立金沢文庫や市ふるさと歴史財団(市歴史博物館)と連携して実施しました。</p> <p>(1) 子どもの頃から地域が大好き！子ども向け歴史啓発事業 県立金沢文庫との連携で、主に小学生向けに金沢区の歴史普及・啓発に関する事業を計画しましたが、台風により中止となりました。 ・小・中学生のための歴史講座 「金沢文庫で歴史探検！～金沢区の歴史を学んでみよう」 (10月13日/貫井 裕恵氏 金沢文庫専門学芸員)【中止】</p> <p>(2) 訪問歴史授業 市ふるさと歴史財団(市歴史博物館)と連携して、区内の小学校在所蔵する歴史資料を活用した小学校向けの歴史授業を実施しました。 ・訪問歴史授業・・・区内小学校8校実施1校中止(12月6日能見台南小、12月17日大道小、12月19日並木第一小、1月9日釜利谷東小、1月21日並木第四小、1月29日金沢小、2月10日八景小、2月20日並木中央小、3月5日西金沢学園【中止】) ・資料館歴史授業・・・区内小学校6校実施(10月10日能見台小、11月11日釜利谷小、1月23日小田小、2月3日高舟台小、2月5日六浦小、2月12日文庫小)</p> <p>(3) いつまでも地域を愛する！おとな向け歴史啓発事業 平成25・26年度に制作した歴史プロモーションツールの充実及び県立金沢文庫と連携した講演会を実施しました。(感染症拡大のため1講座中止。) ・金沢を知る講演会「歴史的環境の保存と称名寺」 (11月9日/三輪 嘉六氏 元九州国立博物館館長/61人参加) ・金沢区民のための講座「金沢を愛した男 楠山永雄コレクション」 (3月29日/山地 純氏 金沢文庫専門学芸員/70人募集)【中止】</p>

事業名等		事業概要
6	<p>金沢まつり事業 (事業開始:H6)</p> <p>【R元予算: 8,000】 【R元決算: 8,016】</p> <p>〔地域振興課〕</p>	<p>金沢区の象徴的事業とも言える第45回「金沢まつり」を実施しました。地域に定着した区民まつりの実施に対する経費の一部を金沢まつり実行委員会に補助しました。</p> <p>第45回「金沢まつり」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・花火大会の開催(8月24日/海の公園/観覧者数約25万人) ・いきいきフェスタの開催(10月20日/海の公園/来場者数約15万人)
7	<p>地域文化振興・伝承事業 (事業開始:H10)</p> <p>【R元予算: 3,994】 【R元決算: 3,611】</p> <p>〔地域振興課〕</p>	<p>金沢区独自の地域歴史・文化振興を図るため、区民が中心となって活動している称名寺薪能や区民文化祭の実行委員会を支援しました。 また、金沢区の貴重な伝統・文化を次代を担う子ども達に伝える文化伝承事業を実施しました。</p> <p>(1) 第22回称名寺薪能の開催(5月3日/称名寺境内/1,269人) 薪能の実行委員会に対し補助支援 ライトアップの実施(4月27日～5月6日/称名寺境内/2,133人)</p> <p>(2) 金沢区民文化祭の開催 (10月～2月/金沢地区センター・金沢公会堂/6,126人) 区民の公募による作品展や、音楽・舞踊の公演を実行委員会形式により実施</p> <p>(3) 文化伝承事業の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ア 塩田による塩づくり体験と「塩の道」の散策 塩づくり体験:7月27日/海の公園/(台風の影響により中止) 「塩の道」散策:8月3日(土)/朝夷奈切通/11人 イ 出張能講座(4校で実施/10月30日並木第四小、11月25日金沢小、12月6日六浦南小、2月27日朝比奈小) ウ 海苔づくり体験(2月16日/野島公園/47人) エ ピアノコンサート【中止】

(3)すくすく育て！かなざわっこ～子どもが健やかに育つまちづくり～
 [予算:19,736 決算:18,450]

(単位:千円)

事業名等	事業概要
<p>1</p> <p>地域子育てネットワーク事業 (事業開始:H18) 【R元予算:2,798】 【R元決算:2,985】 [こども家庭支援課]</p>	<p>「金沢区の子育て支援の協働指針」を推進するため、地域、関係機関、ボランティア、行政が子育ての課題を共有しながら指針に沿ったそれぞれの役割を発揮できるよう支援しました。 また、発達障害児の理解を深め、養育者の障害受容や仲間づくりを支援し、育児不安を軽減しました。</p> <p>(1)健やか子育て連絡会(事務局 区、地域子育て支援拠点、区社会福祉協議会) 「子育て支援の協働の指針」に基づき、地域、関係機関、行政がそれぞれの立場で、子育てに関する取組の活性化や連携の強化を図りました。</p> <p>ア 連絡会 ・全体会 1回 46人【3月中止】 ・事務局会議 6回 51人 ・事前会議 3回 46人 ・地区別健やか交流会 8回/年 217人 イ 子育て支援者向け研修会 1回 108人 ウ いきいきフェスタへの出展 参加者 592人 エ キラキラMAP改訂 4月 6,000部発行 オ 子育て実態調査 0～3歳児の養育者1,389人から回収</p> <p>(2)発達障害児ネットワーク事業 ア 自立支援協議会児童部会 区、関係機関による連絡会及び発達障害児支援の充実を目的とした研修等を開催 ・関係機関との連絡会 2回 49人 ・研修 1回 31人 ・見学会 8月19日～30日 13回開催 39人 ・放課後等デイサービス勉強会 2回/年 45人 イ 療育センター連絡会 2回、24人 療育センターと区職員が発達障害児に関する情報を共有し、課題に取り組むための連絡会を開催</p>

事業名等	事業概要
<p>子育て応援事業 【重点】</p> <p>(事業開始:H9)</p> <p>【R元予算: 7,382】 【R元決算: 6,999】</p> <p>〔こども家庭支援課〕</p> <p>2</p>	<p>養育者の孤立感や育児不安を軽減し、子育てに関する情報提供やプレパパ・プレママ教室の開催等、様々な子育てに関する支援を行いました。</p> <p>(1) プレパパ・プレママ教室 妊婦とその家族を対象に、育児体験や妊娠・出産・子育てについての基礎知識を学ぶ場として地域子育て支援拠点に委託し実施。 (年21回※3月は中止/妊婦とパートナー312組)</p> <p>(2) 母乳育児相談 卒乳までの乳房ケアを含めた個別相談を実施。 (年36回/産婦 162人)</p> <p>(3) 地域育児教室 ア 第1子対象 (12会場/年109回※3月は中止/養育者1,141人、子1,123人) 延べ 養育者1,141人、子1,123人 ・子育てのポイントやアドバイス ・養育者自身の健康増進のための「出前健康講座」 ・親子の孤立予防・地域情報の提供 イ 第2子対象の育児講座 (5会場/年7回/養育者34人、子50人)</p> <p>(4) 育児サークルへ支援 養育者や地域役員等と地域の育児に関する情報交換や交流、子育て支援者による集団遊びの提供等を行いました。 ア サークル連絡会全体会 (年1回/サークル代表 28人) イ 方面別連絡会(4地区) (年7回/サークル代表・会員 89人)</p> <p>(5) 一時託児推進事業 ア 乳幼児健診等で利用する託児室の管理 イ 保育協力者の派遣 (158回/513人)【3月の派遣は一部中止】</p> <p>(6) 金沢区子育て応援リーダーの配置 金沢区地域子育て支援拠点「とことこ」に「金沢区子育て応援リーダー」1名を配置して、地域子育てネットワーク事業や児童虐待発生予防の取組を強化しました。</p>
<p>気軽な広場で子育て支援事業</p> <p>(事業開始:H17)</p> <p>【R元予算: 1,569】 【R元決算: 1,478】</p> <p>〔こども家庭支援課〕</p> <p>3</p>	<p>育児不安や不適切養育を予防するため、身近に養育者が集える居場所を提供しました。地域子育て支援拠点スタッフやボランティアスタッフなど支援者と養育者がつながることで、養育者を多面的に支援しました。</p> <p>(1) 出前型親子の居場所事業 身近な場所(徒歩圏内)に親子が集える場所が設けられるよう、会場確保が困難なエリアには、公園等も含め親子が交流し、子どもの育ちをサポートできるような場を、拠点の出前広場として実施。 (公園10か所/年37回/大人380人 子ども402人)【3月は中止】</p> <p>(2) 気軽に子育て広場事業 アピタ金沢文庫店内に設置された「こどものあそびば」を活用し、気軽に親子が立ち寄り、交流できる親子の居場所を実施しました。あそびばでは、地域子育て支援拠点スタッフによる相談や、子育て関連情報の提供等。 【概要】 ・場所:アピタ金沢文庫店内 こどものあそびば ・実施日:週3回 水・金・火または土 12:30～14:30 ・内容:子育てパートナー、子育てサポートシステム等の相談 手遊び・絵本の読み聞かせ等 (134回/あそびば 大人1,678人、子ども1,823人/相談 651件)【3月は中止】</p>

事業名等	事業概要
<p>保育所による子育て支援事業 (事業開始:H17)</p> <p>【R元予算: 2,024】 【R元決算: 1,434】</p> <p>〔こども家庭支援課〕</p> <p>4</p>	<p>保育所のもつ資源やノウハウを活用し、地域の親子等に対し、保育所内外で様々な子育て支援の取組を行いました。また、中・高・大学生等に乳幼児と触れたり、子育てについて学ぶ機会を提供しました。</p> <p>(1) 保育所子育て支援事業 保育所において、地域の親子等に向けた様々な子育て支援の取組を実施することで、気軽に利用できる地域の子育て支援施設としての機能を強化しました。</p> <p>ア 市立保育所体験給食事業 地域の親子や入所児童の養育者等に、給食を含めた市立保育所での生活体験の場を提供するとともに、育児相談や同年齢の子どもとの触れあえる機会を提供。 (延べ205人)</p> <p>イ 市立保育所施設開放推進事業【3月中止】 地域の親子等が気軽に遊んだり、保育士に相談できる居場所として、市立保育所の園庭や保育室などを開放。 ・実施日: 週3～6日(月～土曜日のうち、園ごとに開放する曜日を設定) ・開放施設: 園庭、ホール、保育室等</p> <p>ウ 市立保育所絵本貸出事業【3月は園児以外の貸出しのみ中止】 市立保育所に貸出用の絵本を設置し、地域の親子等へ貸出し。 (延べ 1,743人/貸出冊数 3,256冊)</p> <p>エ 金沢区あかちゃんの駅事業【3月は中止】 区内の保育施設が、授乳やおむつ替えの場を提供することで、地域の親子等が外出しやすい環境づくりを進めるとともに、気軽に利用できる地域の子育て支援施設としての保育所の認知度の向上を図りました。 (延べ4,133人/35園)</p> <p>(2) 出張型保育所子育て支援事業 保育所の保育士が、区内の商業施設等保育所以外の施設に出向き、手遊び等を行う保育イベントを開催し、地域の親子が集える機会を提供するとともに、保育所における子育て支援の取組をPRしました。</p> <p>ア 商業施設等での出張保育イベント事業 ・実施商業施設数4か所(アピタ金沢文庫店【3月は中止】、イオン金沢八景店、ビアレヨコハマ、イトーヨーカドー能見台店) (25回/延べ 1,605人/37園)</p> <p>イ いきいきフェスタでの出張保育イベント (延べ 2,150人/35園)</p> <p>(3) 次世代育成推進事業 将来の育児不安の軽減を図るほか、職業としての保育士への関心を高め、将来の保育士希望者の増加につなげるため、市立保育所を活用して、乳幼児に触れたり、乳幼児のことを知る機会を提供しました。</p> <p>ア 次世代育成推進事業 ・対象者: 地域の中・高・大学生等 ・実施内容: 保育所でのボランティア活動、保育士による職業講話、保育所での実習体験等 (市立4園/延べ510人)</p> <p>イ 保育講座 ・対象者: 関東学院大学の保育履修学生等 ・内容: 区内保育施設と大学生が直接交流できる場を提供しました。 ・金沢区や保育施設の特色を学べる講座の開催(6月24日) 学生参加人数29人、参加園27園 ・リーフレットによる周知 (各保育施設の保育内容やボランティア窓口等をPR)</p> <p>(4) 保育園・幼稚園職員等向け災害対策研修事業 ・対象者: 保育園・幼稚園、放課後キッズクラブ・放課後児童クラブ職員 ・年1回、参加施設数34施設、参加人数74人</p> <p>《参考》 認定こども園及び保育所地域子育て支援事業 局配付予算額: 15,404千円</p>

事業名等	事業概要
<p>5</p> <p>乳幼児期からの健康づくり事業 (事業開始:H21)</p> <p>【R元予算: 1,582】 【R元決算: 1,408】</p> <p>[福祉保健課]</p>	<p>乳幼児期から正しい生活習慣を定着させることにより、将来の生活習慣病の予防を図りました。 また、乳幼児だけでなく、子育て世代の保護者も併せ、家族ぐるみでの健康づくりを目指しました。</p> <p>(1)「ごっくん離乳食教室」の開催 (年10回※2、3月は中止/金沢区役所/離乳食を始める頃の児と保護者226組) 栄養士による講話と調理実習、試食、歯科衛生士による講話と個別相談</p> <p>(2)「ぱくぱく幼児食教室」の開催 (年3回※3月は中止/金沢区役所/1歳4か月～2歳児と保護者56組) 栄養士による幼児食の講話と試食、外来講師による親子体操</p> <p>(3)「歯ぴか教室」の開催 歯科衛生士による講話(むし歯予防、保護者の歯周病予防)、ブラッシング実習、唾液テスト、外部講師による親子体操(すすく歯ぴか教室のみ)</p> <p>①すすく歯ぴか教室 (年12回※3月は中止/14か月未満で歯が2本以上生えた児と保護者184組)</p> <p>②就学前の歯ぴか教室～6歳臼歯を守ろう編～ (年2回 ※3月は中止/金沢区役所/4～6歳の未就学児と保護者19組)</p> <p>(4)「食育普及事業」</p> <p>①食育月間イベント (6月6日/金沢区役所/おおむね3歳～小学校2年生までの児童と保護者175人) 乳幼児向け食育と子育て世帯向け健康啓発を目的にランチョンマット作り、箸で豆運びゲーム等</p> <p>②3歳児健診での食育講座 (年23回/金沢区役所/3歳児健診参加親子1,234組)</p> <p>③レシピ集の作成3,000部</p> <p>≪参考≫関連事業 乳幼児食生活相談事業(健康福祉局保健事業課) 「もぐもぐ離乳食教室」(年10回※2、3月は中止/金沢区役所/7～8か月児と保護者)</p>
<p>6</p> <p>DV専門相談事業 (事業開始:H17)</p> <p>【R元予算: 1,791】 【R元決算: 1,748】</p> <p>[こども家庭支援課]</p>	<p>DVに関する弁護士、心理カウンセラー等の専門相談を実施しました。</p> <p>(1)法律相談 24回/年 37人 (2)心理相談 12回/年 8人 (3)DV相談 242件</p>

事業名等	事業概要
<p>ほめる・つたえる・のばす金沢区子育て支援事業</p> <p>(事業開始:H29)</p> <p>【R元予算: 2,590】 【R元決算: 2,398】</p> <p>[こども家庭支援課]</p> <p>7</p>	<p>虐待防止プログラム「COMMON SENSE・ペアレンティング」(以下CSP)理論に基づく助言ができる支援者を養成し、子育て支援に関する情報提供、相談の充実を図り、強い育児不安、発達の違い等による児への対応困難さを抱える養育者に対する支援を充実しました。</p> <p>(1) CSP関連講座</p> <ul style="list-style-type: none"> ア CSP初級指導者フォローアップ研修 4回/初級指導者40人 イ CSP子育て関係者向け講座 1回/幼稚園教諭73人 幼稚園教諭を対象にCSPの基本的な考え方を紹介 ウ CSP養育者支援講座 1日コース 1回/幼稚園と共催/養育者65人 2日コース 1回/区役所/養育者19人 エ リーフレット発行 10,000部 研修や関係機関で配布 <p>(2) 個別カウンセリング (16回/養育者延べ29人) 育児・家庭の問題で悩む養育者が、専門相談員の個別カウンセリングにより、感情のコントロール等の具体的な対応方法を学び実生活に活かすことで虐待の予防や重症化を防止。</p> <p>(3) 発達障害児サポート事業 発達に偏りがある児等への養育者の対応困難さを軽減することを目的とした教室を開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ア 親子教室 (1コース6回/年3コース/対象児35人/延べ183人) 乳幼児健診等でフォローが必要な児を対象に開催 イ 保育園と協働した個別支援 (1コース4回/年12コース/親子32組/延べ88組) 発達に偏りのある児と育児不安の強い養育者が安心して行ける身近な場(金沢さくら保育園、並木保育園、南六浦保育園)で開催

(4) 誰もが健康で生きがいを感じられる地域の実現！
 [予算:18,080 決算:17,155]

(単位:千円)

事業名等	事業概要
<p>地域振興事業 (事業開始:H6) 【R元予算:2,439】 【R元決算:2,798】 [地域振興課]</p> <p>1</p>	<p>地域住民と行政の円滑な協力関係を維持・推進するため、地域組織である自治会・町内会と連携・協働を強化するとともに、情報の発信や共有に努め、住みやすい金沢を目指します。</p> <p>(1) 区町内会連合会定例会の区連会事務局との協働開催(毎月、8月は休会)</p> <p>(2) 区町内会連合会定例会情報の発信 区町内会連合会定例会終了後、全自治会町内会へ資料を配送</p> <p>(3) 新任自治会町内会長研修会、地域活動推進費等補助金の個別相談・申請受付 新任の自治会町内会長を対象に研修を実施 1回目 5月25日:21人参加 2回目 5月29日:28人参加 土曜日に補助金申請の相談・受付を実施 5月25日(相談7件内3件受付)、6月8日(相談8件内1件受付)</p> <p>(4) 自治会町内会長感謝会(2月13日) 自治会町内会長の日々の御活動に対し、感謝の意を表すため、感謝会を開催。永年勤続の自治会町内会長へ区長から感謝状を贈呈。(市長表彰は、全区一斉に市長公舎で行う。)</p> <p>(5) 自治会町内会加入促進(通年) ・自治会町内会への入会届の取次ぎ(13件) ・転入の手続きをされた方に自治会町内会加入促進パンフレットを配布</p>
<p>多文化共生推進事業 (事業開始:H23) 【R元予算:1,124】 【R元決算:1,080】 [地域振興課]</p> <p>2</p>	<p>外国につながる子ども達への日本語学習支援教室を開催し、子ども達の日本語学習と教科学習を支援しました。また、シーサイドライン金沢八景駅延伸に伴い、外国人向け区民生活マップの一部を更新しました。</p> <p>(1) ボランティアによる子どものための日本語学習教室の開催 ・実施期間:通年(週4回) ・実施場所:並木北コミュニティハウス、オフィスかなざわ、青少年交流ステーション・かなざわ ・対象:日本語の習得支援が必要な外国籍児童・生徒(4月～3月/延べ1,391人参加) ・支援者:日本語学習支援ボランティア ・実施方法:業務委託 ・事業実施者:金沢国際交流ラウンジボランティア会</p> <p>(2) 外国人向け区民生活マップ ・更新:平成31年3月(4月より配布開始) ・対応言語:英語、中国語、スペイン語、韓国語、やさしい日本語 ・発行部数:1,000部</p> <p>《参考》 ・金沢国際交流ラウンジ運営委託費 区民利用施設管理費予算額:7,420千円 ・コーディネーター及び窓口スタッフ人件費予算額 局配付予算額:660千円(国際局)</p>

事業名等		事業概要
3	スポーツ振興事業 (事業開始:H6) 【R元予算:2,490】 【R元決算:2,464】 [地域振興課]	<p>スポーツに触れるきっかけづくりや種目別競技への参加の場を通して、多くの区民がスポーツに親しみ、生き生きと健やかに暮らしていくことができるよう、様々なスポーツ振興の取組を支援しました。</p> <p>(1) 金沢区スポーツ推進委員連絡協議会への事業支援 地域住民のスポーツへの参加促進・普及啓発を目的に金沢区スポーツ推進委員連絡協議会が行う各種事業を支援 成人ソフトボール大会(4月22,29日17チーム参加)、少年ソフトボール大会(7月29日10チーム参加)、バレーボール大会(6月3日12チーム参加、11月18日13チーム)等の開催、 市内開催の大規模スポーツ大会への協力(沿道警備等) ほか</p> <p>(2) 金沢区体育協会への事業支援 区内における競技スポーツの普及、発展を図り、区民の体力向上に寄与することを目的に金沢区体育協会が実施する各種事業を支援 種目別部会による区民大会実施、スポーツ体験イベントの開催、広報紙発行 ほか</p> <p>(3) 第49回ロードレース及び第29回小学生駅伝大会の補助支援 誰もが気軽に参加できる大会として、区民の運営により開催 (2月11日/海の公園・八景島/小学生～一般:1,097人)</p> <p>(4) その他区内で開催される大規模スポーツイベントの開催支援</p>
4	区民活動支援事業 (事業開始:H6) 【R元予算:3,336】 【R元決算:2,658】 [地域振興課]	<p>金沢区民活動センター“ゆめかもん”を核として、区民のニーズに応えた多様な活動支援を行うとともに、区民の自発的な活動を応援し、地域が育つ土壌づくりを行いました。</p> <p>(1) 市民活動サポート補助事業 市民活動団体の公益的事業に対し補助金を原則年2回募集・交付 (予算上限に達したため第2回は募集せず) 4月交付/4団体 284千円</p> <p>(2) 金沢区民活動センター“ゆめかもん”の運営 区民活動に関する相談や情報提供、講座や交流イベントの開催を通じた活動支援を行う「ゆめかもん」を運営</p> <p>(3) 区民活動交流促進事業 活動団体同士の交流・活動内容の発信の場を提供 ア 区民活動交流会の開催 様々な活動を行うグループ・団体や個人が情報交換・交流を行う場として交流会等を実施 イ 生涯学習交流会(フォーラムKANAZAW2019)の開催支援 様々な活動を行うグループ・団体や個人が会し、活動を発表するとともに、相互の交流を深めるイベントの開催を支援 11月16日/金沢区役所/約800人参加</p>

事業名等	事業概要
<p>5</p> <p>金沢区地域福祉保健推進事業</p> <p>(事業開始:H19)</p> <p>【R元予算: 1,308】 【R元決算: 1,106】</p> <p>〔福祉保健課〕</p>	<p>1 地域福祉保健推進関連</p> <p>第3期金沢区地域福祉保健計画の理念である、『誰もが安心して 健やかに住み続けられる 支えあいのまちづくり』を目指して関係機関と連携しながら区域での取組を推進しました。</p> <p>また、区役所・区社会福祉協議会・地域ケアプラザの職員で構成する「地域支援チーム」を編成し、分野の枠を超えて、地域に寄り添いながら、地区別計画の推進を支援しました。</p> <p>その他、区内の地域ケアシステムの推進のため、福祉・保健・医療等の関係団体がそれぞれの活動を理解しつつ、相互に連携しながら主体的に地域の課題解決に向けた活動を進められるよう、各種連絡会議のコーディネート等の支援を行いました。</p> <p>(1) 第3期金沢区地域福祉保健計画の推進</p> <p>ア 「地域支援チーム職員研修」の開催(5月29、30日 計20名参加)</p> <p>イ 「金沢区地域福祉保健計画推進委員会」の開催(10月29日)</p> <p>ウ 「金沢区地域福祉保健推進会議」の開催(11月7日)</p> <p>エ 「福祉保健のつどい」の開催【中止】</p> <p>オ 「地区推進連絡会」の開催支援(秋期14地区、春期1地区)</p> <p>(2) 地域ケアサービスの連絡調整</p> <p>ア 「地域ケアプラザ所長会議」の開催(月1回)</p> <p>イ 「地域ケアプラザコーディネーター連絡会」への参画(月1回)</p> <p>2 災害医療</p> <p>身近な地域で確実に医療を提供できる体制づくりと、その充実を目指し、医療関係団体や行政機関との連携を図りました。また、発災時の医療救護活動が迅速かつ安定的に実施される体制を確立するとともに、隊員のスキルアップを図りました。</p> <p>(1) 医療救護隊活動訓練</p> <p>災害時の医療救護隊活動が迅速かつ安定的に実施される体制を確立するとともに、隊員のスキルアップを図るため、医療救護隊活動訓練を実施しました。(1月26日)</p> <p>(2) 金沢区災害医療連絡会議の開催【中止】</p> <p>医療関係団体、行政等の関係者が平時から災害時医療等に関する意見交換や情報共有を図り、区民等の安全・安心を確保するための金沢区災害医療連絡会議の開催については、医療関係者が新型コロナウイルス感染症対策に尽力しているため中止しました。</p> <p>(3) ニュースペーパー発行</p> <p>金沢区の防災情報や訓練状況を伝える医療救護隊員向けのニュースペーパーを発行し、情報共有や参加意欲向上を図りました。</p> <p>また、広報よこはま区版で災害医療に関する特集記事を掲載し、区民向けに周知しました。(3月)</p> <p>(4) 緊急時情報システムの運用</p> <p>災害発生時など緊急時に、区民利用施設に電話やメールにより一斉に情報の伝達と収集を行うシステムの運用訓練を実施しました。</p> <p>(7月16日、11月19日、2月18日)</p> <p>(5) 災害医療に関する環境整備</p> <p>医療救護隊の活動等に必要な資器材等を整備しました。</p>

事業名等		事業概要
6	<p>健康づくり月間事業 (事業開始:H16)</p> <p>【R元予算: 1,025】 【R元決算: 1,197】</p> <p>〔福祉保健課〕</p>	<p>生涯にわたる健康づくりを行うためには、日常の規則正しい生活に加え、適切な食習慣や継続的な運動、喫煙防止等の知識と実践が大切です。 これらの健康づくりを区民自らが日常的に実践できるよう、区内関連機関と協力し、健康づくり月間を活用して「健康長寿のまち 金沢」を目指した、健康づくりに関する支援を行いました。</p> <p>(1) 健康づくり月間実行委員会の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第1回金沢区健康づくり月間実行委員会の開催(6月27日) ・第2回金沢区健康づくり月間実行委員会の開催(3月に書面開催) <p>(2) 健康づくり月間(10月)の一環として、区内各所にて実施</p> <p>《主な実施内容》</p> <p>講演会・相談・いきいきフェスタへの出展等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「区三師会主催の医療講演会」(10月10日/40人) ・「健康・歯科等相談」(10月10日/80人) ・「口腔がん検診」(10月3日/34人) ・「健康づくりパネル展」(10月25日～29日/909人) ・「動物の飼育相談等」(10月1日～15日/87人) ・「パネル展・健康チェック(血管年齢測定)」(10月20日/564人) ・金沢まつり「いきいきフェスタ」への出店(10月20日/7,510人) <p>⇒ 区健康づくり月間実行委員会の構成団体による、健康づくりに関する啓発活動及び活動報告を実施、健康づくり係も生活習慣病予防やがん検診の啓発活動等を実施</p>
7	<p>感染症対策・医療機関等との連携事業 (事業開始:H16)</p> <p>【R元予算: 345】 【R元決算: 308】</p> <p>〔福祉保健課〕</p>	<p>感染症の予防とまん延防止のため、知識普及活動や研修会を行いました。 また、結核等感染症に関する院内感染対策の充実について、区内7病院との連絡会を開催しました。</p> <p>(1) 感染症に関する周知・啓発</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保育園、高齢福祉施設、病院等へ感染症の流行状況やまん延防止に関する情報を、eメールなどで迅速に周知 ・ホームページ・チラシなどを利用した、わかりやすい感染症予防の知識の普及・啓発 <p>(2) 施設向け研修会の実施 (9月19日、10月2日/金沢区役所/施設管理者等44施設44人) 感染リスクが高い高齢福祉施設、保育施設などを対象に、感染性胃腸炎やインフルエンザ等の集団感染防止について、実技指導を含めた研修会を未受講者を中心に実施</p> <p>(3) 世界エイズデーに合わせた、HIV予防等に関する取り組み</p> <ul style="list-style-type: none"> ・世界エイズデーイベント検査・啓発(12月3日/区庁舎/17人) ・性感染症予防健康教育(7月11日/県立釜利谷高校/1年生ほか235人) ・HIV啓発イベント・検査・ポスターの掲示 等 ・HIV・梅毒検査(月4回/区庁舎)64人 <p>(4) 各種イベントにて、その季節に流行しやすい感染症の予防等に関する啓発(通年/区民)</p> <p>(5) 医療機関との連絡会の開催 区内にある7病院と連携し、院内感染対策の意識の向上、医療スタッフのスキルアップ等を図ることを目的に実施。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第1回(7月3日/金沢区役所/21人) 「区内の感染症の発生状況」「薬剤耐性菌感染症への取り組み」等 ・第2回(11月6日/横浜南共済病院の院内ラウンド等29人) <p>(6) 医療機関等との情報共有 感染症に関する最新情報をeメール等で配信するとともに、発生時に迅速な対応ができるように医療機関と連携を図りました。</p>

事業名等	事業概要
<p>健康ウォーキング普及事業 (事業開始:新規)</p> <p>【R元予算: 1,000】 【R元決算: 912】</p> <p>〔福祉保健課〕</p> <p>8</p>	<p>健康寿命日本一を目指して、健康横浜21に基づく区民の健康向上のため、地域主体のウォーキングの活動を推進しました。</p> <p>(1) 保健活動推進員全体研修会の実施 保健活動推進員を対象に、健康みち、健康づくり公園を活用したウォーキングの開催のため、研修会を実施しました。 (①6月6日/区役所一柴ファーム/29人、②11月27日/金沢公会堂/135人)</p> <p>(2) 地域のウォーキングの開催支援 ウォーキングの内容検討、ちらし作成、運動講師を派遣する等、地域の活動の支援を行いました。 ア 記念品・先導旗、ちらし作成(6~7月)、救急セット配布(9月) イ 主体的なウォーキングの支援 ・保健活動推進員会 新規開催支援:3回(10/2、11/19、11/24 計62人) 継続開催支援:8回(6/19、6/28、7/3、10/24、10/30、11/6、11/12、2/25 計175人) ※5/21、10/25雨天中止 3/11、3/27新型コロナウイルス感染症の影響で中止 ・食生活等改善推進員会:年6回(5/22、6/12、9/27、10/23、12/15、1/14 計186人)【2/20、3/27中止】</p> <p>(3) 健康みち、健康づくり公園の周知 健康みち、健康づくり公園のマップの作成に協力し、マップを活用して地域活動を支援しました(11月)。</p>
<p>認知症高齢者等支援事業 (事業開始:H19)</p> <p>【R元予算: 714】 【R元決算: 436】</p> <p>〔高齢・障害支援課〕</p> <p>9</p>	<p>高齢者が身近な「場」で認知症予防に取り組み、元気で活動的な生活を続けることができるよう、認知症予防の推進役となる担い手の発掘と育成、支援を行いました。また、認知症についての理解を広め、知識を普及・啓発することにより、認知症の人や家族を見守り、支援できる区民を増やし、支え合うまちづくりを推進しました。</p> <p>(1) 認知症予防地域リーダー養成連続講座 ア 認知症予防運動プログラム(コグニサイズ)講座 9月2日、10月16、29日開催 参加人数75名(延べ数) // フォローアップ講座 11月11、18日、12月9、16日開催 参加人数103名(延べ数) イ 脳活性化リハビリゲーム(スリーA)人材育成講座 9月12、26日開催 参加人数54名(延べ数) // フォローアップ講座 12月10、18日開催 参加人数39名(延べ数) ウ スポーツスタッキング講座 (ア)4月23日~6月20日(計5回1シリーズ 参加人数50名(延べ数)) (イ)8月1日~10月3日(計5回1シリーズ 参加人数52名(延べ数)) (ウ)11月7、12、26日(計3回1シリーズ 参加人数42名(延べ数))</p> <p>(2) 認知症理解促進、普及啓発 ア 認知症サポーター養成講座の実施 学校、企業、地域住民、区職員等に向けて、地域ケアプラザと連携し、実施しました。 イ 金沢区認知症高齢者等SOSネットワーク事業 警察、消防、郵便局、公共交通機関、介護事業所等と連携し、事前に登録された方が徘徊で行方不明になったときに、早期発見・保護に取組みました。 ※コグニサイズとは、コグニション(認知)とエクササイズ(運動)を組み合わせた造語で、認知症予防運動プログラム的一种。考案者は国立長寿医療研究センター。 ※スリーAとは、「あかるく あたまをつかって あきらめない」の略称 静岡市の増田未知子氏が発案した認知症予防ゲーム</p> <p>《参考》 認知症支援事業(認知症高齢者保健福祉相談の開催ほか) 地域で支える介護者支援事業(介護者のつどい、認知症講演会) 介護予防事業(元気づくりステーション事業、介護予防講演会ほか) 局配付決算額:1,477千円</p>

事業名等	事業概要
<p>10</p> <p>障害者理解促進事業 (事業開始:H21)</p> <p>【R元予算: 394】 【R元決算: 264】</p> <p>〔高齢・障害支援課〕</p>	<p>障害に関する正しい知識や理解の促進、課題やニーズに対応していくため、普及啓発事業や ボランティア育成事業等を進め、すみよい地域づくりを目指します。</p> <p>(1) 障害等理解・啓発事業 区民向け講演会開催 ・「ひきこもりと精神疾患」(10月23日/区役所/25人) ・「障害者のはたらく今パート2」(1月20日/区役所/41人) 施設紹介MAPの更新、印刷3,000部(2月)</p> <p>(2) みんなで進める! あんしん活動事業 障害者自身が地域の中でふれあいを深め、安心して生活が送れるように、理解・啓発活動(紙芝居や寸劇、当事者家族の話等)を出前講座の形で実施。 ・能見台南小地域防災拠点運営委員会(8月24日/能見台南小/50人) ・民生委員・児童委員協議会定例会(9月11日/区役所/33人) ・並木第一小学校福祉授業(10月29日/並木第一小/57人) ・並木中央小地域防災拠点運営委員会(10月31日/並木中央小/17人) ・西金沢学園4年生福祉授業(11月7日/西金沢学園/65名) ・瀬ヶ崎小学校地域防災拠点訓練(2月15日/瀬ヶ崎小/169名) ・並木第一小学校地域防災拠点訓練(2月16日/並木第一小/32名)</p> <p>(3) 精神保健福祉支援者育成事業 精神障害関係施設で活動できるボランティアの育成や家族を含めた地域の支援者向け講座の開催 ・「ボランティアフォローアップ講座」(2月26日/区役所/16人)</p> <p>(4) 関係機関連携強化事業 障害者関係機関の職員等のスキルアップのための研修会開催 ・「親の立場から見た身体障害者、知的障害者、発達障害者の違いについて」(5月31日/区役所/40人) ・「成年後見制度について」(3月4日/区役所) 【新型コロナウイルスのため中止】</p>
<p>11</p> <p>地域歯科医療体制整備事業 (事業開始:H28)</p> <p>【R元予算: 905】 【R元決算: 958】</p> <p>〔福祉保健課〕</p>	<p>祝日や年末年始の歯科救急医療体制及び地震等の災害時の歯科医療体制の確保に必要な費用の一部を補助することにより、平時から災害時まで区民への安全安心を図りました。</p> <p>(1) 休日等歯科診療補助金 休日診療のうち国民の祝日、年末年始に係る部分の診療体制の確保への支援を行いました。 令和元年度休日等歯科診療実施状況 76日間 216人 うち補助対象の国民の祝日と年末年始 24日間 137人</p> <p>(2) 歯科診療ユニット整備費補助金 災害時にも使用できる歯科診療ユニットの整備にかかる費用の一部を補助し、平時から災害時まで区民の安全安心の確保を図りました。</p>

事業名等	事業概要
<p>12</p> <p>金沢区暮らしや地域に関する意識調査事業 【重点】 (事業開始:新規) 【R元予算: 3,000】 【R元決算: 2,975】 〔福祉保健課〕</p>	<p>金沢区民を対象とした暮らしや地域に関する意識調査を行いました。定住意向や生活上の課題、地域活動への参加意向、制度の認知度など、幅広い視点の設問を用意し、幅広い年代の区民ニーズ、区民意識を調べました。</p> <p>(1)調査票による意識調査【6月～7月】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・金沢区民7,800人(区内15地区)への調査。無作為抽出し、対象者へ6月17日に直接郵送。7月5日回答期限、回収率51.7% ・区内地域活動者等943人への調査。自治会町内会長、地区社会福祉協議会関係者、民生委員児童委員、保健活動推進員、障害児者団体、福祉保健活動団体の方へ、6月から7月にかけて会合等で依頼。7月12日回答期限 <p>自治会町内会長等 回収率 66.1% 障害児者団体 回収率 66.7% 福祉保健活動団体 回収率 87.4%</p> <p>(2)調査結果の分析 調査で得た結果をもとに、市全体との差異や地域ごとの差異などの分析を加え、金沢区あるいは地区の特徴などを明らかにしました。</p> <p>(3)調査結果の活用 調査結果を、ホームページや広報よこはま等で公表【2月】 今後、地域福祉保健計画地区別計画の策定・推進に活用するほか、地域支援チームをはじめ、関係機関とも共有を図り、地域支援に役立てていきます。</p>

(5)防災力・災害対応力、アップ！ [予算:17,887 決算:18,000]

(単位:千円)

事業名等	事業概要
<p>1</p> <p>金沢防災“えん”づくり事業 ～顔の見える防災の輪～ 【重点】 (事業開始:H17) 【R元予算: 8,290】 【R元決算: 9,640】 〔総務課〕</p>	<p>地震災害に強い地域づくりを進めるため、地域防災拠点の運営強化を図るとともに、各防災関係団体とのネットワークを強化しました。あわせて、風水害発生時における土砂災害対策及び浸水対策の強化・充実も図りました。 また、ハザードマップや防災マップを改訂・配布することにより、区民の皆様の防災・減災活動を推進しました。</p> <p>(1) 地域防災拠点指導員養成訓練等の実施 各地域防災拠点の体制強化を目的に、指導員養成訓練を実施しました。(月7日・8日 合計71名) また、過去に指導員訓練を受講した方を対象にしたフォローアップ研修も実施しました。(10月5日・6日 合計101名)</p> <p>(2) 地域防災拠点関係職員研修の開催 地域防災拠点の運営強化のため、参与及び動員職員向け研修会を開催しました。(5月16日・17日、10月15日・16日) また、風水害時の対応訓練も実施しました。(6月～7月)</p> <p>(3) 津波避難訓練の実施 津波発生時の避難対策のため津波避難施設を活用した避難訓練を実施しました。(7月13日、9月7日、10月6日)</p> <p>(4) 金沢区災害時等協力事業所登録制度(かなざわ強助隊)の周知と運用強化 より多くの事業所等に、災害時の応急活動に協力していただけるよう、登録制度のさらなる周知を図ります。また、登録制度の運用面での課題を整理しました。</p> <p>(5) 区災害対策会議の開催 区防災関係機関等で構成する会議を通じて情報を共有し、地域事情を踏まえた防災対策について検討しました。(2月27日)</p> <p>(6) LINKAI横浜金沢の防災訓練支援 台風被害により中止</p> <p>(7) 緊急時情報システムの訓練実施 災害時に迅速かつ確実に区と地域等が情報受伝達を行えるよう、自治会町内会長や施設等の登録者を対象にしたシステム活用訓練を実施しました。 (6月3日、7月12日、9月2日、11月5日、1月17日、3月11日)</p> <p>《参考》 局予算額: 892,000円 (緊急時情報システム運用試行事業)</p> <p>(8) ハザードマップ等の発行 ハザードマップや防災マップをより分かりやすく改訂し、多くの方々にハザードエリアを認識していただくことにより、防災・減災活動を推進しました。</p>

事業名等		事業概要
2	災害時要援護者避難支援事業 (事業開始:H23) 【R元予算: 453】 【R元決算: 399】 [高齢・障害支援課]	災害時に、自力での避難が困難と思われる災害時要援護者について自治会・町内会における支援対策を推進しました。 (1) 協定締結による行政からの名簿提供(情報共有方式)支援事業(通年) 自治会・町内会で自主的に作成する手上げ方式の災害時要援護者名簿のほか、行政が保有する要援護者の情報を、必要な手順を経た上で協定締結により名簿を提供しました。 ◎情報共有方式説明会を2回開催 1回目:5月18日開催(8自治会町内会参加) 2回目:6月8日開催(3自治会町内会参加) (2) 災害時要援護者名簿(手上げ方式)作成支援事業(通年) 相談対応等の支援を行いました。 ≪参考≫ 災害時要援護者支援事業(局配付予算) 予算額:1,428千円 決算額:1,315千円
3	放置自転車対策事業 (事業開始:H17) 【R元予算: 3,043】 【R元決算: 2,111】 [地域振興課]	京浜急行5駅(京急富岡・能見台・金沢文庫・金沢八景・六浦)の自転車等放置防止推進協議会と連携して、放置自転車の啓発活動を実施しました。 また、区内主要駅(京急富岡・金沢文庫・金沢八景)を中心に自転車等啓発活動員を配置するほか、各関係部署と連携し、自転車等の放置がされにくい環境づくりを推進しました。 (1) 自転車等啓発活動員の配置 (4月1日～3月31日、京浜急行主要駅中心に年間延べ664回配置) (2) 自転車等放置防止推進協議会との協働 (京浜急行5駅で各駅年間3回実施) ≪参考≫ 放置自転車対策事業(放置自転車撤去及び防止啓発活動の実施) 局配付予算額:4,204千円

事業名等	事業概要
<p>セーフティタウンかなざわ 推進事業</p> <p>(事業開始:H17)</p> <p>【R元予算: 4,985】 【R元決算: 4,846】</p> <p>〔地域振興課〕</p> <p>4</p>	<p>「金沢区安全・安心まちづくり推進協議会」の活動を支援するほか、自治会・町内会や自主防犯団体との協働、関係行政機関との連携により、区民が安全で安心して暮らせるよう、防犯活動、交通安全運動を推進しました。</p> <p>(1) 新入学児童への防犯ブザーの贈与(4月/1,685個) 贈呈式(4月5日/東金沢小学校及び六浦南小学校)</p> <p>(2) 交通安全・防犯の駅頭キャンペーンの実施 春: 交通安全(5月10日/金沢文庫駅) 防犯(5月10日/能見台駅) (参加者: 2駅で110名) 夏: 交通安全(7月11日/金沢八景駅) 防犯(7月10日/京急富岡駅) (参加者: 2駅で112名) 秋: 交通安全(9月20日/能見台駅) 防犯(9月10日/金沢文庫駅) (参加者: 2駅で99名) 年末: 交通安全(12月11日/金沢文庫駅) 防犯(12月10日/六浦駅) (参加者: 2駅で116名) 交通事故死ゼロを目指す日キャンペーンの実施 (5月20日/六浦駅/参加者20名) (9月30日/京急富岡駅/参加者25名)</p> <p>(3) 自転車マナーアップ3世代大会の運営 (5月18日/金沢地区センター/6校(10チーム)/参加者60名)</p> <p>(4) 交通安全・防犯のつどいの開催 (7月24日/金沢公会堂/参加者472名)</p> <p>(5) 交通安全シルバー大会の運営 (9月26日/35名参加)</p> <p>(6) 地域合同防犯パトロールの実施 (10月11日~20日、安全・安心まちづくり旬間/16自治会町内会、 総勢189名)</p> <p>(7) シルバードライビングスクールの実施 (11月6日/横須賀ドライビングスクール/21名)</p>

事業名等	事業概要
<p>安全安心生活応援事業</p> <p>(事業開始:H7)</p> <p>【R元予算: 1,116】 【R元決算: 1,003】</p> <p>〔生活衛生課〕</p> <p>5</p>	<p>食の安全・安心や住環境の衛生に関する情報提供を行い、区民の安全・安心な暮らしを応援しました。</p> <p>犬等のペットの飼い主に対する適正飼育啓発を行い、住みやすいまちづくりに努めました。</p> <p>また、地域防災拠点における生活衛生上の問題に対応するための啓発を実施しました。</p> <p>(1) 食品・環境衛生出前講習会の開催(随時受付) 26回 1,024人</p> <p>(2) 社会福祉施設等の給食施設を対象とした衛生支援(通年) 保育園等 63施設</p> <p>(3) ペットの適正飼育を促すための啓発事業の実施 犬の飼育講習会の開催 11月27日/区役所会議室/11人</p> <p>(4) 災害時のペット対策 拠点運営委員会、連絡協議会等において災害時のペット対策を説明しました。(3か所) ペットの飼い主に、災害時に備えたペットの健康状態等が記載できる「情報カード」を、窓口や動物病院等で配布しました。</p> <p>(5) 衛生ポスターの活用啓発 地域防災拠点での避難生活で食中毒や感染症を防ぐため、衛生ポスターの活用について、拠点訓練等において啓発しました。</p> <p>≪参考≫関連事業 蚊媒介感染症サーベイランス事業(健康福祉局健康安全課事業) 蚊の捕獲とウイルス検査の実施(6月～10月)</p>

(6) 区民の皆さまへの「まごころ」あふれる区役所づくり

[予算:4,658 決算:3,421]

(単位:千円)

事業名等		事業概要
1	<p>「区民サービス」推進事業 【重点】 (事業開始:H6)</p> <p>【R元予算: 3,372】 【R元決算: 2,653】</p> <p>〔総務課〕</p>	<p>「区民サービス」の向上を推進するため、窓口や電話の対応マナー等の職員研修を開催するとともに、来庁者の利便性向上を図るため、庁舎内の改善を行いました。</p> <p>(1) 職員研修の実施 ア 窓口対応研修(7月～2月/区役所会議室) イ 人権啓発研修(11月～1月/区役所会議室ほか)</p> <p>(2) 人権啓発講演会の開催(1月22日 440名参加)</p>
2	<p>広報・広聴事業 (事業開始:H6)</p> <p>【R元予算: 1,286】 【R元決算: 768】</p> <p>〔区政推進課〕</p>	<p>区民向けの相談として、法律相談・交通事故相談等の特別相談を行いました。</p> <p>特別相談事業(区民向け無料法律相談等)の実施(703件/年)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 法律相談(弁護士)…毎週月曜・木曜日 ・ 税務相談(税理士)…毎月第1火曜日(2月、3月を除く。) ・ 司法書士相談……………毎月第1火曜日(司法書士) ・ 行政書士相談……………毎月第3水曜日(行政書士) ・ 交通事故相談……………毎月第1金曜日(市嘱託相談員) ・ 行政相談……………毎月第2木曜日(総務省委嘱行政相談委員) ・ 公証相談(公証人)…毎月第2火曜日 ・ 民事調停相談……………年3回(6月・9月・12月)

令和元年度 元気な地域づくり推進事業

(単位:千円)

事業名等	事業概要
<p>元気な地域づくり推進事業</p> <p>【R元予算: 4,895】 【R元決算: 3,435】</p> <p>〔地域振興課〕</p> <p>1</p>	<p>地域の抱える課題が多様化・複雑化している中で、自治会・町内会、民生委員児童委員、商店街、企業、NPOボランティア団体等地域で活動する様々な団体が連携して取り組むことが必要になっています。活動のきっかけづくりや少子高齢化等の様々なテーマの活動の支援を行いました。また、そうした活動の促進に向けて、地域の多様な活動主体の相互連携やに担い手の育成など各種の支援事業を通じて地域支援も行いました。</p> <p>(1) 金沢区地域ネットワーク支援事業 地域課題の解決に向け、地域の団体が連携して取り組む事業に対して、補助金を交付し、ネットワークの輪を広げました。 ア 地域のつながりづくりコース:自治会町内会を含む団体同士の連携が要件(補助期限5年、50万円上限) 新規1件 300千円 継続1件 500千円 イ きっかけづくりコース:公的委嘱委員と団体、または複数の団体の連携が要件(補助期限3年、10万円上限) 継続2件 172千円</p> <p>(2) 金沢区民活動センターつながりステーション運営事業 コミュニティ・サロン相互の交流と情報交換の機会を提供し、運営ノウハウの共有・向上を図り、区内の地域交流拠点の普及と活性化を支援しました。</p> <p>(3) 地域人材の育成事業 ア 協働の「地域づくり大学校」事業「地域づくり塾かなざわ」 区内外の自治会町内会等の特徴的な取組を知る講座を実施し、区民と区役所職員等と一緒に学び合うことにより、地域課題を解決する力を持つ人材の育成を図りました。 ・対象:連合町内会、地区社会福祉協議会、地域ケアプラザ、区民活動センターから推薦された区民、区役所、地域ケアプラザ、区社協の職員 ・内容:まちづくりに関する講座、地域活動事例の紹介、フィールドワーク等 (10月28日～12月6日、28名参加) イ 地域デビュー応援講座【中止】 金沢区民活動センターと連携して、地域で活動するためのきっかけづくりを行う講座を開催しました。の開催を予定していましたが、新型コロナウイルスの感染拡大防止のため中止しました。 ウ 区民活動ステップアップ講座 金沢区民活動センターと連携して、地域で活動している区民のスキルアップを図る講座を開催しました。(5月9日・16日)</p> <p>(4) 地域活動支援事業 ア 地区推進連絡会支援事業 地域支援チーム向けの地域力向上研修を実施(11月に4講、117名参加) 地区別資料集の更新 イ 地域づくり金沢フォーラム2020【中止】 地域で活動する団体と区内大学の学生による交流会を開催し、情報交換の機会を設けることで地域での活動が充実するよう支援します。する予定でしたが、新型コロナウイルスの感染拡大防止のため中止しました。</p>

■令和元年度 区局連携促進事業

(単位:千円)

事業名等		事業概要
1	<p>緊急時情報システム運用試行事業 (総務局)</p> <p>【R元予算: 892】 【R元決算: 877】</p> <p>〔総務課〕</p>	<p>クラウド電話を活用した緊急時情報システムを運用し、災害発生時など緊急時に、自治会町内会等に対して迅速かつ確実な情報の伝達及び収集を行いました。</p>
2	<p>金沢区心部におけるまちづくり検討及び実行のモデル的取組 (都市整備局)【新規】</p> <p>【R元予算: 5,000】 【R元決算: 5,000】</p> <p>〔区政推進課〕</p>	<p>人口減少及び高齢化の進む郊外区における区心部まちづくりについて、金沢区全体の視点から課題の整理を行い、金沢区心部に求められる機能やサービス、郊外区での働き方なども含めた区心部のあり方について関係機関と連携しながら検討を進めました。</p> <p>【主な実施内容】</p> <p>(1)まちづくり構想の作成 地域や大規模地権者等の意見を把握しながら、具体的な施策を検討し、まちづくり構想案を作成しました。</p> <p>(2)ヒアリング、ワークショップの開催 ア 区内で活動している地域の活動団体などにヒアリングを行いました。 イ 区心部における公園や広場等の公共空間の活用のワークショップを開催し、アイデア出しから企画づくりまで行いました。</p> <p>(3)まちづくり懇談会の開催 区心部の課題と可能性等について、まちづくり懇談会を開催し、意見交換等を行いました。 懇談会メンバー 学識経験者、大規模地権者（京浜急行電鉄、財務省関東財務局、UR）、地域代表、都市整備局</p> <p>《参考》 局予算額：【予算】1,000千円／【決算】995千円 (都市整備局企画課)</p>

■令和元年度 区SDGs未来都市推進事業

(単位:千円)

事業名等		事業概要
1	<p>SDGs未来都市地域主体型事業 「かなざわ八携協定」の推進</p> <p>【R元予算: 1,050】 【R元決算: 1,090】</p> <p>〔区政推進課〕</p>	<p>大学・産業・UR等と連携した持続可能な郊外住宅地再生を推進しました。</p> <p>(1)区の魅力発信(プロモーション) 住宅検索サイト等民間事業者の保有データ等を活用した定量調査及び子育て支援施設における定性調査を通して、区内居住者の人口動態や区の魅力等について分析しました。(定性調査 計12名)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域子育て拠点「とことこ」(1月24日実施) ・アピタ金沢文庫店「子供のあそびば」(1月24日実施) ・フリースペースお元気スクスク(2月13日実施) <p>(2)金沢シーサイドタウン地区でのエリアマネジメント 横浜市立大学教員地域貢献活動支援(エリアマネジメント支援型)の課題協力者として、持続可能な郊外住宅地の推進に向けた活動について、広報面等において支援しました。</p>

2

令和2年度 個性ある区づくり推進費 執行状況

II 令和2年度 個性ある区づくり推進費執行状況

(1) 金沢の未来を創る！～住みたい、住み続けたいまちの実現～

[2年度:4,998 元年度:6,481]

※一部の事業は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、中止、延期又は回数減となります。

(単位:千円)

事業名等	事業概要
<p>クリーンタウン推進事業</p> <p>(事業開始:H21)</p> <p>【R2予算:1,315】 【R元予算:1,188】</p> <p>〔地域振興課〕</p> <p>1</p>	<p>これまでのヨコハマ3R夢プランによる区民との協議の成果を礎に、豊かな環境を後世に引き継ぐことを目的として、分別・リサイクルはもちろんのこと、環境に最もやさしい「リデュース(発生抑制)」の取組を進めることで環境負荷の低減を図ります。</p> <p>(1) ヨコハマ3R夢(スリム)プラン普及・啓発活動の実施(一般廃棄物処理基本計画)</p> <p>ア ヨコハマ3R夢啓発</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「プラスチック削減対策・食品ロス削減」普及・啓発(随時/区内大規模店等) ・「金沢まつり花火大会」分別啓発排出指導(8月/海の公園)【中止】 ・「金沢まつりいきいきフェスタ」プラスチック削減対策・食品ロス削減・分別啓発・フードドライブの実施(10月/海の公園)【中止】 ・「子育て支援拠点とことこ」でのモニターによる啓発(通年) <p>イ ヨコハマ3R夢環境学習</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「関東学院大学及び横浜市立大学の学生」に対する普及・啓発(新入生向け啓発(パンフレット配布)4月、/学園祭【中止】) ・「ヨコハマ3R夢出前教室」(随時/保育園児・小学生対象) ・「外国人向け3R夢啓発」(9月/金沢国際交流ラウンジ日本語教室)【中止】 ・「実感して見隊エコ探検ツアー」の開催(7月)【中止】 ・「環境施設見学会」(2月) ・「土壌混合法講習会」の開催(奇数月)【7月から再開】 ・「食品ロス講演会」の開催(9月、2月) <p>ウ ヨコハマ3R夢(その他)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「リユース文庫(古本の再使用)の取組」(随時) ・「金沢区役所内にフードドライブ受付窓口」の開設(5月～常設) <p>エ ヨコハマ3R夢クリーンアップ・街の美化活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「歩行喫煙・ポイ捨て禁止キャンペーン」(9月、11月)【5月中止】 ・(金沢文庫駅西口/5月)【中止】 ・(シーサイドライン4駅<鳥浜・並木北・並木中央・幸浦>/9月) ・(大好きヨコハマきれいなまちにクリーンアップキャンペーン<金沢文庫駅>/11月) ・「海の公園海開きクリーンアップ」(7月/海の公園)【中止】 ・「ビーチスポーツフェスタクリーンアップ」(7月、8月/海の公園)【中止】 <p>(2) 平潟湾クリーンアップキャンペーンの実施(11月15日)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・参加団体:金沢・六浦・六浦東3連合町内会、環境事業推進委員、関東学院大学カヌー部、金沢八景マリンクラブ、六浦中学校、横浜創学館高等学校、横浜金沢カヌークラブ、横浜市立大学、環境サークルStep Up ↑ 富岡並木ふなだまりgionbune公園愛護会、海の公園SUP倶楽部、マイタウン金沢八景プロジェクト学生会HAKKEY+ 等 <p>(3) 不法投棄防止対策(通年)</p> <p>不法投棄警戒システムの維持管理及び通報処理</p>
<p>金沢区空き家等を活用した地域の「茶の間」支援事業</p> <p>(事業開始:H25)</p> <p>【R2予算:2,700】 【R元予算:3,200】</p> <p>〔地域振興課〕</p> <p>2</p>	<p>高齢化の進展や若い世代の転出等により、空き家や空き室が増え、また、商店街でも休業する店舗が増加している傾向があります。</p> <p>そこで、これらの空き家、空き室、空き店舗等を、家の中に籠りがちな高齢者等が地域で気軽に集い、健康相談やお茶を飲みながらおしゃべりできる場所、乳幼児の養育者たちが交流できる場所、地域のコミュニティサロン等として活用する事業を応援します。</p> <p>(1) 新規開設についての相談や補助金の交付を行い支援します。</p> <p>(2) 活動内容の拡充等に伴う施設整備費用や新たな取組を行う場合等必要な運営経費の補助を行い、団体の育成を図ります。</p> <p>(3) 事業の構想から実現までの手続きを迅速に進めるため、必要に応じて専門的なアドバイザーの助言を得られるよう支援します。</p> <p>交付実績 継続1件 500千円 (R2.8月現在)</p>

事業名等		事業概要
3	<p>金沢区におけるICTを活用した地域支援の推進 (事業開始:H29)</p> <p>【R2予算: 983】 【R元予算:1,093】</p> <p>〔地域振興課〕</p>	<p>データに基づく政策立案により、高齢化・防災などの地域課題を効果的かつ効率的に解決していくために、ICTを活用して課題の見える化や効率的な情報共有を行います。</p> <p>また、ICTを活用して写真や音声などの地域の思い出等を保存・公開し、地域の皆様に自由に活用してもらうことによって、郷土愛の醸成を図ります。</p> <p>(1)GISを利用した地域支援マップの整備と利活用の推進 地域支援チームが地域の活動をより効果的に支援できるよう、各種の統計情報や区役所・区社会福祉協議会・地域ケアプラザなど地域支援チームの各メンバー等が持ち寄った地域情報を電子地図情報として共有し、継続して活用できるよう地域支援マップの仕組みづくりを進めます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域支援に役立つ統計情報等を地域支援マップに登録 ・利活用促進のための研修などを開催 <p>(2)金澤写真アルバム事業 金沢区が保有する古い写真等を地域との共有財産としてオープンデータ化するとともに、区民の皆様からご提供いただいた写真等も掲載することで、未来へつなぐ地域アーカイブを創ります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・金澤写真アルバムの運用 ・区民の皆様などからご提供いただいた写真等に登録

(2) 金沢の魅力をもっと発信！～歴史、自然、観光、大学、産業のまち金沢～
 [2年度:34,261 元年度:32,196]

※一部の事業は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、中止、延期又は回数減となります。

(単位:千円)

事業名等	事業概要
<p>Campus Town Kanazawa 推進事業 (大学の活力を生かした まちづくり)</p> <p>(事業開始:H21)</p> <p>【R2予算:1,579】 【R元予算:1,579】</p> <p>〔地域振興課〕 〔総務課〕</p> <p>1</p>	<p>関東学院大学及び横浜市立大学との連携を強化することで、「大学の知恵」「大学生の行動力」「大学の充実した施設」を生かした、活力に満ちたまちづくりをすすめます。</p> <p>(1) 大学生が行う地域活動等の事業への補助金交付【実施時期変更】 補助金の交付に加えて、活動の進め方についてアドバイス等の支援を行います。 ・募集:7月～8月7日 ・審査会:8月27日 ・交付:9件 ・活動報告:3月(「地域づくり金沢フォーラム」で発表)</p> <p>(2) 障害者福祉施設との連携 横浜市立大学における障害者福祉施設2団体の製品販売(パン等)の連絡・調整</p> <p>(3) キャンパスタウン金沢の普及・啓発 広報よこはま金沢区版への掲載や、横浜市立大学ボランティア支援室、関東学院大学社会連携センターとの連携により、本事業をPRします。</p> <p>(4) 金沢区役所「インターンシップ」(職場体験)の実施(8月～9月)【中止】 関東学院大学:5人、横浜市立大学:5人</p> <p>(5) 地域と大学・学生が連携した取組の推進 地域及び学生の活動へのニーズに対して、関係者間の調整を行い、連携を推進します。</p> <p>(6) 地域づくり金沢フォーラムの開催 地域で活動する団体と区内大学の学生交流会を開催し、情報交換の機会を設けることで地域での活動が充実するよう支援します。</p> <p>(7) こどもプログラミング教室の開催(8月)【中止】 小学生を対象とした簡単なプログラミングが体験できる教室を、大学の人材と施設を活用して夏休みに開催します。</p>
<p>LINKAI横浜金沢推進事業 【新規】</p> <p>(事業開始:R2)</p> <p>【R2予算:2,200】 【R元予算:0】</p> <p>〔区政推進課〕</p> <p>2</p>	<p>LINKAI横浜金沢(金沢区の臨海部にある産業集積エリア(鳥浜工業団地、金沢産業団地))のブランドイメージのPR及び大規模な産業集積を生かした新たなビジネス機会の創出を図ります。また、金沢臨海部産業活性化プランに基づく各取組を実施します。</p> <p>(1) LINKAI横浜金沢の魅力をアピールし、大規模な産業集積を生かした新たなビジネス機会の創出を図るため、テクニカルショウヨコハマに「LINKAI横浜金沢」ブースを出展します。また、定期的に出展企業の増を図る説明会や出展企業による企画検討会を開催します。 ・LINKAI横浜金沢のブランドイメージの訴求 ・出展企業の企業間連携及びビジネス機会の創出機会を図る特別展示ブース設置 ・世界に誇る技術を有する中小企業の紹介等を通じた就業者増の取組</p> <p>(2) 公立大学法人横浜市立大学(以下、市大)教員地域貢献活動支援事業エリアマネジメント活動支援型によって、市大が主体となり設立された金沢シーサイドタウン内のエリアマネジメント協議会の支援を締結した協定により実施し、LINKAI横浜金沢との職住近接の推進をします。</p> <p>(3) 推進組織の運営支援 地元団体と本市で平成29年度に設立した「LINKAI横浜金沢活性化推進会議」の運営を引き続き支援します。</p> <p>《参考》経済局からの区配予算により実施【中止】</p> <p>(1) 市民の方が実際に企業を訪れる機会を創出するため、横浜シーサイドラインと共催で「プレミアム探検ツアー」を開催します。</p> <p>(2) 学生と企業の交流会(「Kanazawa Cross Meeting」)の実施 区内の大学の学生とLINKAI横浜金沢に立地する企業との交流会を実施し、交流や意見交換の機会を設けることで、両者の相互理解の促進を図ります。</p>

事業名等		事業概要
3	<p>旧川合玉堂別邸 (園庭緑地)保全活用事業</p> <p>(事業開始:H15)</p> <p>【R2予算:1,300】 【R元予算:1,300】</p> <p>〔区政推進課〕</p>	<p>旧川合玉堂別邸の更なる活用に向けて、教育委員会及び区民と協働しながら、取組を進めます。</p> <p>(1) 保全活用・開園等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・定期開園を実施します。(毎月第1土曜日)【7月から再開】 (7月来場者:26名) ・「野点」(10月)や「音楽会」(11月)等のイベント【中止】 ・紅葉の時期に合わせた特別開園を実施します。(12月) ・見学団体の受け入れを実施します。【7月から再開】 (7月受入れ団体:0団体) ・季節に応じた定期的な維持管理を区民と協働しながら実施します。 <p>(2) 普及促進</p> <p>施設の魅力向上を含めた、今後の活用に向けて、区民と協働しながら、PRを行います。</p>
4	<p>金沢区観光振興事業 【重点】</p> <p>(事業開始:H16)</p> <p>【R2予算:16,163】 【R元予算:15,263】</p> <p>〔地域振興課〕</p>	<p>豊富な集客資源を生かして観光振興及び地域振興を図り、まちの賑わいづくりを推進します。また、横浜金沢観光協会の一般社団法人への移行を支援しました。</p> <p>(1) 一般社団法人横浜金沢観光協会支援事業</p> <p>横浜金沢観光協会は、歴史的・文化的資産と豊かな自然に恵まれた金沢区を広く区内外にPRし、観光の振興に向けて各種イベントを実施しており、観光事業の振興を図るため、運営補助を行います。</p> <p>ア 事務局長(令和元年度より専任)等人件費及び事務費の補助</p> <p>イ 一般社団法人への移行支援(安定的な事業継続や社会的信用の向上)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・役員会(5月)、総会、法人登記(6月) <p>ウ 事業支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・横浜金澤七福神御開帳・スタンプラリーの実施(1月) ・どんど焼きの実施(1月/海の公園) ・金沢ブランド事業の実施(認定・普及啓発・販売) ・広報誌発行(年4回) ・横浜金沢魅力動画作成・放映(区役所、横浜銀行、J:COM) <p>(2) 観光プロモーションの推進</p> <p>関係機関及び近隣都市と連携しながら観光プロモーションを推進します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・横浜金沢エリア周遊クーポン キャンペーン (三井アウトレットパーク横浜ベイサイド、BRANCH横浜南部市場、横浜八景島シーパラダイス、金沢動物園、金沢シーサイドライン)
5	<p>歴史資産のまち・かなざわ 歴史プロモーション事業</p> <p>(事業開始:H25)</p> <p>【R2予算:910】 【R元予算:1,060】</p> <p>〔地域振興課〕</p>	<p>金沢区内の貴重な文化資産や史跡を、区民により身近に感じてもらい、地域への親しみや愛着を深めるために、歴史に関する講演会や、区内の小学校が所蔵する歴史資料を活用した小学校向けの出張講座などを、歴史に関する連携協定を締結している県立金沢文庫や市ふるさと歴史財団(市歴史博物館)と連携して実施します。</p> <p>(1) 子どもの頃から地域が大好き！子ども向け歴史啓発事業【中止】</p> <p>県立金沢文庫との連携で、主に小学生向けに金沢区の歴史普及・啓発に関する事業を行います。</p> <p>(2) むかし体験授業</p> <p>市ふるさと歴史財団(市歴史博物館)と連携して、区内の小学校が所蔵する歴史資料を活用した小学校向けの出張歴史授業・資料館歴史授業を実施します。(10月から実施予定)</p> <p>(3) いつまでも地域を愛する！おとな向け歴史啓発事業</p> <p>金沢の歴史を伝えるリーフレットの増刷及び県立金沢文庫と連携した講演会を実施します。(県立金沢文庫と調整中)</p>

事業名等		事業概要
6	<p>金沢まつり事業 (事業開始:H6)</p> <p>【R2予算: 8,000】 【R元予算:8,000】</p> <p>〔地域振興課〕</p>	<p>金沢区を象徴する地域行事の「金沢まつり」は令和2年度で46回目を迎えます。地域に定着した区民まつりの実施に対する経費の一部を金沢まつり実行委員会に補助します。</p> <p>(1) 第46回「金沢まつり」 ・花火大会の開催：(8月22日(11月23日)/海の公園) 【中止】 いきいきフェスタの開催：(10月17日/海の公園) 【中止】 ※金沢まつり中止に伴い、「金沢まつりPRイベント」を実施します。 (9月19日、20日/BRANCH横浜南部市場)</p>
7	<p>地域文化振興・伝承事業 (事業開始:H10)</p> <p>【R2予算: 4,109】 【R元予算:3,994】</p> <p>〔地域振興課〕</p>	<p>金沢区独自の地域歴史・文化振興を図るため、区民が中心となって活動している称名寺薪能や区民文化祭の実行委員会を支援します。 また、金沢区の貴重な伝統・文化を次代を担う子どもたちに伝える文化伝承事業を実施します。</p> <p>(1) 第23回称名寺薪能の開催(5月3日/称名寺境内) 【中止】 薪能の実行委員会に対し補助支援 ライトアップの実施(4月29日～5月6日) 【中止】</p> <p>(2) 金沢区民文化祭の開催(10月4日～12月20日) 【一部開催】 音楽・舞踊の公演を実行委員会形式により実施</p> <p>(3) 文化振興・伝承事業の実施 ア 「海水からの塩づくり体験」(10月4日/海の公園)。「塩の道を歩く」 【中止】 イ 出張能講座(区内小学校対象)(9月～3月) 【12月 代替事業開催】 ウ 海苔づくり体験(2月) エ 音楽振興事業(12月)</p>

(3)すくすく育て！かなざわっこ～子どもが健やかに育つまちづくり～
 [2年度:18,532 元年度:19,736]

※一部の事業は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、中止、延期又は回数減となります。

(単位:千円)

事業名等	事業概要
<p>1</p> <p>地域子育てネットワーク事業 (事業開始:H18) [R2予算:2,691] [R元予算:2,798] [こども家庭支援課]</p>	<p>「金沢区子育て支援の協働の指針」を推進するため、地域、関係機関、ボランティア、行政が子育ての課題を共有しながら指針に沿ったそれぞれの役割を発揮できるよう支援します。 発達障害児に関わる関係機関の連携を推進するとともに、親子教室等を開催し育児に困難さを感じている養育者を支援します。</p> <p>1 健やか子育て連絡会(事務局 区、地域子育て支援拠点、区社会福祉協議会) 「子育て支援の協働の指針」に基づき、地域、関係機関、行政がそれぞれの立場で子育てに関する取組の活性化や連携の強化を図ります。 【指針策定時期を令和3年度に延期】</p> <p>(1)金沢区第3期子育て支援の協働の指針の推進及び金沢区第4期子育て支援の協働の指針の策定 ・金沢区健やか子育て連絡会全体会の開催(8月、3月) ・事務局会議の開催(5月、7月、9月、10月、1月、3月) ・事前会議(2月) ・地区別子育て交流会の開催 8地区、年1回(10~12月) ・「第4期子育て支援の協働の指針」骨子案作成(令和3年3月) ・「第4期子育て支援の協働の指針」策定(令和3年12月) ・「福祉保健のつどい」にて「第4期子育て支援の協働の指針」発表(令和4年3月)</p> <p>(2)キラキラMAP改訂 4月 6,000部発行</p> <p>2 発達障害児支援事業 (1)発達障害児ネットワーク ア 支援協議会児童部会 区、関係機関による連絡会及び発達障害児支援の充実を目的とした研修等を開催します。 ・児童部会(9月、2月) ・研修(2回/年) ・日中通所先見学会 【中止】 ・放課後等デイサービス事業所勉強会【中止】 イ 療育センター連絡会 2回/年(7月、2月) 療育センターと区職員が発達障害児に関する情報を共有し、課題に取り組むための連絡会を開催します。</p> <p>(2)発達障害児サポート事業 ア 親子教室(6回×2コース)【9月から再開】 対象:乳幼児健診等で発達障害の可能性がありフォローが必要と判断した児 イ ぼたんちゃん教室(保育園と協働した個別支援)【9月から再開】 (並木保育園・南六浦保育園・金沢さくら保育園:各5回×2コース) 対象:グレーゾーン児、育児不安の強い養育者</p>

事業名等	事業概要
<p>子育て応援事業</p> <p>(事業開始:H9)</p> <p>【R2予算: 9,022】 【R元予算:7,382】</p> <p>〔こども家庭支援課〕</p> <p>2</p>	<p>養育者の孤立感や育児不安を軽減し、子育てに関する情報提供やプレパパ・プレママ教室の開催等、様々な子育てに関する支援を行います。</p> <p>(1) 金沢区子育て応援リーダーの継続配置 区と地域子育て支援拠点「とことこ」の協働による子育て施策をさらに推進するため、「とことこ」に「金沢区子育て応援リーダー」1名を引き続き配置し、ネットワークの強化を進めています。 とことこひろば休止中(3~5月)には、養育者の孤立感を和らげるため、ブログを利用した子育て情報の発信を行いました。また、8月からはLINEで情報を発信しています。(ブログビュー数 3月:930件 → 5月:2,268件)</p> <p>(2) プレパパ・プレママ教室(年20回) 妊婦とその家族を対象に、育児体験や妊娠・出産・子育てについての基礎知識を学ぶ場として地域子育て支援拠点に委託して実施しています。 【6月から再開(会場を区役所に変更)】(6~7月:4回、61人(31組))</p> <p>(3) 母乳育児相談(年30回) 卒乳までの乳房ケアを含めた個別相談を実施(4~7月:7回、9人)</p> <p>(4) 地域育児教室 ア 第1子対象(12会場/年93回)(4~7月:9回、106人(53組)) ・子育てのポイントやアドバイス等の「育児相談」 ・養育者自身の健康を見直すための「出前健康講座」 ・赤ちゃんと一緒にできる体操等 イ 第2子対象(5会場、年7回) きょうだい児を育てる養育者を対象に、子育てのコツ、育児相談を地域子育て支援拠点、親と子のつどいの広場と協働して開催します。</p> <p>(5) 育児サークル支援 養育者や地域役員等と地域の育児に関する情報交換や交流、子育て支援者による集団遊びの提供等を行います。 ア サークル連絡会全体会 年1回 イ 方面別連絡会(5地区) 年5回</p> <p>(6) 一時託児推進事業 ア 一時託児室の管理 イ 保育協力者養成講座【中止(来年度へ延期)】 ウ 保育協力者の派遣に関する手続き</p> <p>(7) CSPの普及と理解 ア CSP幼児版初級指導者フォローアップ講座(①8月、②1月実施予定) 対象:平成28~30年度の初級指導者資格取得者 30名程度 内容:活動の報告とスキル練習 イ CSP紹介講座 養育者向け講座 2コース(①9月、②10月実施予定) ウ リーフレット配布</p> <p>(8) 個別カウンセリング 育児・家庭の問題で悩む養育者が専門相談員の個別カウンセリングを受けて、子育ての具体的な対応方法を学び実生活に生かすことで、虐待の予防や重篤化を予防します。(4~7月:8回、9人)</p>
<p>親子の居場所事業 (気軽に広場で子育て支援事業から事業名変更)</p> <p>(事業開始:H17)</p> <p>【R2予算: 1,548】 【R元予算:1,569】</p> <p>〔こども家庭支援課〕</p> <p>3</p>	<p>育児不安や不適切養育を予防するため、身近に養育者が集える居場所を提供します。地域子育て支援拠点スタッフやボランティアスタッフなど支援者と養育者がつながることで、養育者を多面的に支援しています。</p> <p>(1) 出前型親子の居場所事業 地域の中で孤立することなく、安心して子育てができるよう、身近な公園を活用し親子の交流や子どもの外遊びを促す取組を地域子育て支援拠点の出前広場として実施しています。(公園10か所)【9月から再開】</p> <p>(2) 気軽に子育て広場事業 アピタ金沢文庫店内に設置された「こどものあそびば」を活用し、気軽に親子が立ち寄り、交流できる親子の居場所を実施します。あそびばでは、地域子育て支援拠点スタッフによる相談や、子育て関連情報の提供等も行っています。 《概要》 ・場所:アピタ金沢文庫店内 こどものあそびば ・実施日:週3回 水・金・火又は土 12:30~14:30【11月から再開予定】 ・内容:子育てパートナー、子育てサポートシステム等の相談 手遊び・絵本の読み聞かせ等</p>

事業名等	事業概要
<p>4</p> <p>保育所による子育て支援事業 (事業開始:H17)</p> <p>【R2予算:1,869】 【R元予算:2,024】</p> <p>〔こども家庭支援課〕</p>	<p>保育所のもつ資源やノウハウを活用し、地域の親子等に対し、保育所内外で様々な子育て支援の取組を行います。また、中・高・大学生等に乳幼児と触れたり、子育てについて学ぶ機会を提供します。</p> <p>また、保育園・幼稚園職員等向け災害対策研修を実施します。</p> <p>(1) 保育所子育て支援事業 保育所において、地域の親子等に向けた様々な子育て支援の取組を実施することで、気軽に利用できる地域の子育て支援施設としての機能を強化します。</p> <p>ア 市立保育所体験給食事業【休止中】 イ 市立保育所施設開放推進事業【8月から再開】 ウ 市立保育所絵本貸出事業【8月から再開】 エ 金沢区あかちゃんの駅事業【8月から再開】</p> <p>区内の保育施設が、授乳やおむつ替えの場を提供することで、地域の親子等が外出しやすい環境づくりを進めるとともに、気軽に利用できる地域の子育て支援施設としての保育所の認知度の向上を図ります。</p> <p>(2) 出張型保育所子育て支援事業 保育所の保育士が、区内の商業施設等保育所以外の施設に出向き、手遊び等を行う保育イベントを開催します。これにより、地域の親子が集える機会を提供するとともに、保育所における子育て支援の取組をPRします。</p> <p>ア 商業施設等での出張保育イベント</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施日・回数 施設により月1回又は年2回程度 アピタ金沢文庫店(毎月第2木曜)【11月から再開予定】 イオン金沢八景店(毎月第4月曜)【10月から再開予定】 ピアレヨコハマ(年2回)【6月分中止】 イトーヨーカドー能見台店(年2回)【5月分中止】 <p>イ いきいきフェスタでの出張保育イベント【中止】</p> <p>(3) 次世代育成推進事業 将来の育児不安の軽減を図るほか、職業としての保育士への関心を高め、将来の保育士希望者の増加を目的に、保育所を活用して、乳幼児に触れたり、区内保育施設について学ぶ機会を提供します。</p> <p>ア 市立保育所による次世代育成推進事業【休止中】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・対象者：地域の中・高・大学生等 ・内容：保育所でのボランティア活動、実習体験、保育士による職業講話 <p>イ 公私保育園の連携による保育講座【中止】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・対象者：関東学院大学の保育履修学生等 ・内容：区内保育施設と大学生が直接交流できる場を提供します。 金沢区や保育施設の特色を学べる講座の開催。 ※講座は中止としたが、区内保育施設の魅力をPRするチラシを作成し、配信します。 <p>(4) 保育園・幼稚園職員等向け災害対策研修事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・対象者：保育園・幼稚園、放課後キッズクラブ・放課後児童クラブ職員 ・回数：年3回 <p>《参考》認定こども園及び保育所地域子育て支援事業 局配付予算額：830千円</p>

事業名等		事業概要
5	乳幼児期からの健康づくり事業 (事業開始:H21) 【R2予算:1,602】 【R元予算:1,582】 [福祉保健課]	乳幼児期から正しい生活習慣を定着させることにより、将来の生活習慣病の予防を図ります。 また、乳幼児だけでなく、子育て世代の保護者も併せ、家族ぐるみでの健康づくりを目指します。 (1)「ごっくん離乳食教室」の開催【7月から再開】 (年9回/金沢区役所/離乳食を始める頃の児と保護者20組) 栄養士による講話と調理実習、試食、歯科衛生士による講話と個別相談 ※試食については当面中止 ※時間を短縮し、10組×2コースで実施 (2)「ぱくぱく幼児食教室」の開催【7月から再開】 (年3回/金沢区役所/1歳4か月～2歳児と保護者10組) 栄養士による幼児食の講話と試食、外部講師による親子体操 ※試食については当面中止 (3)「歯ぴか教室」の開催【7月から再開】 定員と実施時間を縮小し、唾液検査とブラッシングは当面休止 歯科衛生士による講話(むし歯予防、保護者の歯周病予防)、ブラッシング実習、唾液テスト、外部講師による親子体操(すくすく歯ぴか教室のみ) ア すくすく歯ぴか教室 (9回/14か月未満で歯が2本以上生えた児と保護者) イ 就学前の歯ぴか教室～6歳臼歯を守ろう編～ (7月、12月、3月実施/金沢区役所/4～6歳の未就学児と保護者) (4)「食育普及事業」 ア 食育月間イベント【中止】 (6月4日/金沢区役所/おおむね3歳～小学校2年生児童と保護者50組) 乳幼児向け食育と子育て世帯向け健康啓発を目的にランチョンマット作り、箸で豆運びゲーム、保護者向け歯科啓発等 イ 3歳児健診での食育講座【7月から再開】 (年18回/金沢区役所/3歳児健診参加親子) ウ レシピ集の作成【中止】 ≪参考≫関連事業 乳幼児食生活相談事業(健康福祉局保健事業課)【7月から再開】 「もぐもぐ離乳食教室」(年9回/金沢区役所/7～8か月児と保護者)
6	DV専門相談事業 (事業開始:H17) 【R2予算:1,800】 【R元予算:1,791】 [こども家庭支援課]	DVに関する弁護士、心理カウンセラー等の専門相談を実施します。 (1) 法律相談 (4～7月:8回、9人) (2) 心理相談 (4～7月:4回、4人) (3) DV相談 (4～7月:80人)

(4) 誰もが健康で生きがいを感じられる地域の実現！

[2年度:19,837 元年度:18,080]

※一部の事業は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、中止、延期又は回数減となります。

(単位:千円)

事業名等		事業概要
1	<p>地域振興事業 (事業開始:H6)</p> <p>【R2予算:2,644】 【R元予算:2,439】</p> <p>〔地域振興課〕</p>	<p>地域住民と行政の円滑な協力関係を維持・推進するため、地域組織である自治会・町内会と連携・協働を強化するとともに、情報の発信や共有に努め、住みやすい金沢を目指します。</p> <p>(1) 区町内会連合会定例会の区連会事務局との協働開催(8月、12月除く毎月) 【4月、5月は資料送付】</p> <p>(2) 区町内会連合会定例会情報の発信 区町内会連合会定例会終了後、全自治会町内会へ資料を配送</p> <p>(3) 新任自治会町内会長研修会(5月、6月)【中止】 ※資料を送付し、電話やメールで相談受付</p> <p>(4) 地域活動推進費等補助金の個別相談・申請受付(4月～8月)【申請期限延長】</p> <p>(5) 自治会町内会長感謝会(3月)【開催時期変更】 自治会町内会長の日々の御活動に対し、感謝の意を表するため、感謝会を開催。永年勤続の自治会町内会長へ区長から感謝状を贈呈。(市長表彰は、全区一斉に市長公舎で開催)</p> <p>(6) 自治会町内会加入促進(通年) ・自治会町内会の加入・設立等の相談 ・自治会町内会への入会届の取次ぎ ・転入の手続きをされた方に自治会町内会加入促進パンフレットを配布</p>
2	<p>多文化共生推進事業 (事業開始:H23)</p> <p>【R2予算:1,101】 【R元予算:1,124】</p> <p>〔地域振興課〕</p>	<p>外国につながる子ども達への日本語学習支援教室を開催し、子ども達の自立を目指して日本語学習と教科学習を支援します。</p> <p>(1) ボランティアによる子どものための日本語学習教室の開催【7月から再開】 ・実施期間:通年(週4回) ・実施場所:並木北コミュニティハウス、オフィスかなざわ、青少年交流ステーションかなざわ ・対象:日本語の習得支援が必要な外国籍児童・生徒 ・支援者:日本語学習支援ボランティア ・実施方法:業務委託 ・事業実施者:金沢国際交流ラウンジボランティア会</p> <p>《参考》 ・金沢国際交流ラウンジ運営委託費 区民利用施設管理費:予算額7,535千円 ・コーディネーター及び窓口スタッフ人件費予算額 局配付予算額:705千円(国際局)</p>

事業名等		事業概要
3	<p>スポーツ振興事業 (事業開始:H6)</p> <p>【R2予算: 3,400】 【R元予算:2,490】</p> <p>〔地域振興課〕</p>	<p>スポーツに触れるきっかけづくりや種目別競技への参加の場を通して、多くの区民がスポーツに親しみ、生き生きと健やかに暮らしていくことができるよう、様々なスポーツ振興の取組を支援します。</p> <p>(1) 金沢区体育協会への事業支援 区内における競技スポーツの普及、発展を図り、区民の体力向上に寄与することを目的に、金沢区体育協会が実施する各種事業を支援 種目別部会による区民大会実施、スポーツ体験イベントの開催、広報紙発行ほか</p> <p>(2) 第50回ロードレース及び第30回小学生駅伝大会の補助支援 誰もが気軽に参加できる大会として区民の運営により開催 (2月11日/海の公園・八景島/小学生～一般)</p> <p>(3) 東京2020大会機運醸成事業及びその他区内で開催される大規模スポーツイベントの開催支援 《参考》区配による執行 「1 year to Go!金沢区サマーフェスティバル! ～東京2020オリンピック・パラリンピックを応援しよう!～」 9月5日(土) 金沢公会堂講堂において、ヨーヨー世界チャンピオンによるパフォーマンス、オリンピック等によるトークショーを実施。</p>
4	<p>区民活動支援事業 (事業開始:H6)</p> <p>【R2予算: 3,389】 【R元予算:3,336】</p> <p>〔地域振興課〕</p>	<p>金沢区民活動センター“ゆめかもん”を核として、区民のニーズに応じた多様な活動支援を行うとともに、区民の自発的な活動を応援し、地域が育つ土壌づくりを行います。</p> <p>(1) 市民活動サポート補助事業 市民活動団体の公益的事業に対し補助金を交付 9月交付: 1団体、150千円</p> <p>(2) 金沢区民活動センター“ゆめかもん”の運営【6月から再開】 市民活動に関する相談や情報提供、講座や交流イベントの開催を通して市民活動への支援を行うセンターを運営</p> <p>(3) 区民活動交流促進事業 活動団体同士の交流・活動内容の発信の場を提供 ア 区民活動交流会の開催 様々な活動を行うグループ・団体や個人が情報交換・交流を行う場として交流会等を実施 イ 生涯学習交流会(フォーラムKANAZAWA)の開催支援【中止】 様々な活動を行うグループ・団体や個人が一堂に会し、活動を発表するとともに相互の交流を深めるイベントの開催を支援 (11月下旬/金沢区役所・金沢公会堂・泥亀公園)</p> <p>(4) まちの教育力支援(金沢区土曜塾) 子ども達と地域住民の交流を推進する事業実施団体の事業費を補助</p>

事業名等	事業概要
<p>金沢区地域福祉保健推進事業</p> <p>【重点】 (事業開始:H19)</p> <p>【R2予算:5,464】 【R元予算:1,308】</p> <p>〔福祉保健課〕</p> <p>5</p>	<p>1 地域福祉保健推進関連</p> <p>第3期金沢区地域福祉保健計画(平成28年度～令和2年度)の理念である、『誰もが安心して健やかに住み続けられる支えあいのまちづくり』を目指し、区域での取組を推進します。また、区役所・区社会福祉協議会・地域ケアプラザの職員で構成する「地域支援チーム」を編成し、地区別計画の推進を支援します。</p> <p>また、第3期計画の成果や課題、令和元年度に実施した区民意識調査、区内14地区の地区推進連絡会での意見交換等の結果を踏まえ、14地区及び区全域の第4期計画を策定します。</p> <p>その他、区内の地域ケアシステムの推進のため、福祉・保健・医療等の関係団体がそれぞれの活動を理解しつつ、相互に連携しながら主体的に地域の課題解決に向けた活動を進められるよう、各種連絡会議のコーディネート等の支援を行います。</p> <p>(1) 第3期金沢区地域福祉保健計画の推進及び第4期金沢区地域福祉保健計画の策定 ※ 計画確定・公表時期を令和3年度に延期 ・「金沢区地域福祉保健計画推進委員会」の開催(12月) ・「金沢区地域福祉保健推進会議」の開催(1月) ・「地区推進連絡会」の開催支援(14地区、年2回) ・第4期計画素案確定(令和3年8月)(区域計画)【延期】 ・第4期計画意見募集(令和3年9月)(区域計画)【延期】 ・第4期計画素案確定(令和3年11月)(地区別計画)【延期】 ・第4期計画確定・公表(令和4年2月)(区域計画、地区別計画)【延期】 ・「福祉保健のつどい」の開催(令和3年3月)</p> <p>(2) 地域ケアサービスの連絡調整 ア 「地域ケアプラザ所長会議」の開催(月1回)【4月中止】 イ 「地域ケアプラザコーディネーター連絡会」への参画(月1回)【6月から再開】</p> <p>(3) 区民生委員児童委員活動支援 民生委員児童委員による、地域の高齢者見守り等を支援するため、民生委員児童委員エリア別のマップを作成します。</p> <p>2 災害医療</p> <p>身近な地域で確実に医療を提供できる体制づくりと、その充実を目指し、医療関係団体や行政機関との連携を図ります。また、発災時の医療救護活動が迅速かつ安定的に実施される体制を確立するとともに、隊員のスキルアップを図ります。</p> <p>(1) 医療救護隊活動訓練(11月) 災害時の医療救護隊活動が迅速かつ安定的に実施される体制を確立するとともに、隊員のスキルアップを図るため、医療救護隊活動訓練を実施します。</p> <p>(2) 金沢区災害医療連絡会議の開催(2月) 医療関係団体、行政等の関係者が平時から災害時医療等に関する意見交換や情報共有を図り、区民等の安全・安心を確保するため金沢区災害医療連絡会議を開催します。</p> <p>(3) ニュースペーパー発行(3月) 金沢区の防災情報や訓練状況を伝える医療救護隊員向けのニュースペーパーを発行し情報共有や参加意欲向上を図ります。 また、広報よこはま区版で災害医療に関する特集記事を掲載し、区民向けに周知します。</p> <p>(4) 災害医療に関する環境整備 医療救護隊の活動等に必要な資器材等を整備します。</p> <p>《参考》緊急時情報システムの運用訓練 災害発生時など緊急時のため、区民利用施設に電話やメールにより一斉に情報の伝達と収集を行うシステムの運用訓練を実施します。 (9月、11月、2月)</p>

事業名等		事業概要
6	<p>健康づくり月間事業 (事業開始:H16)</p> <p>【R2予算:1,120】 【R元予算:1,025】</p> <p>〔福祉保健課〕</p>	<p>生涯にわたる健康づくりを行うためには、日常の規則正しい生活に加え、適切な食習慣や継続的な運動、喫煙防止等の知識と実践が大切です。 これらの健康づくりを区民自らが日常的に実践できるよう、区内関連機関と協力し、健康づくり月間を活用して「健康長寿のまち 金沢」を目指した、健康づくりに関する支援を行います。</p> <p>(1) 健康づくり月間実行委員会の実施 ・第1回金沢区健康づくり月間実行委員会の開催(7月)【書面開催】 ・第2回金沢区健康づくり月間実行委員会の開催(2月)</p> <p>(2) 健康づくり月間(10月～11月)の一環としての啓発活動等 《主な実施内容》 ・「区三師会主催の医療講演会」【中止】 ・「健康・歯科等相談」【中止】 ・「口腔がん検診」【調整中】 ・「健康づくりレシビ集配布」 ・「動物の飼育相談等」 ・「健康づくりに関するパネル展示・啓発等」 ・「食中毒防止キャンペーン等」 ・金沢まつり「いきいきフェスタ」への出展【中止】 区健康づくり月間実行委員会の構成団体による、健康づくりに関する啓発活動及び活動報告を実施、健康づくり係も生活習慣病予防やがん検診の啓発活動等を実施</p>
7	<p>感染症対策・医療機関等連携事業 (事業開始:H16)</p> <p>【R2予算:345】 【R元予算:345】</p> <p>〔福祉保健課〕</p>	<p>新型コロナウイルス感染症をはじめとし、感染症の予防とまん延防止のため、知識普及活動や研修会を行います。 また、新型コロナウイルス感染症に関する院内感染対策等の充実について、区内7病院との連絡会を開催します。</p> <p>(1) 感染症に関する周知・啓発 ・保育園、高齢福祉施設、病院等へ感染症の流行状況やまん延防止に関する情報を、eメールなどで迅速に周知 ・ホームページ・チラシなどを利用した、わかりやすい感染症予防の知識の普及・啓発</p> <p>(2) 施設向け研修会の実施 (9月14日、10月12日/金沢区役所/施設管理者及び医務担当者等) 感染リスクが高い高齢福祉施設、保育施設などを対象に、感染性胃腸炎やインフルエンザ等の集団感染防止について、実技指導を含めた研修会を未受講者を中心に実施</p> <p>(3) 世界エイズデーに合わせた、HIV予防等に関する取り組み ・世界エイズデーイベント検査・啓発(12月1日/区庁舎) ・啓発講演会(7月16日/県立釜利谷高校)【中止】 ・県立釜利谷高校にて啓発物の配布 ・HIV啓発イベント・検査・ポスターの掲示等 ・HIV・梅毒検査(月4回/区庁舎)【7月から予約再開】 ・HIV臨時検査(月1日、12月1日)</p> <p>(4) 感染症予防等に関する啓発 各種イベントにて、その季節に流行しやすい感染症の予防等に関する啓発(通年)</p> <p>(5) 医療機関との連絡会の開催 区内にある7病院と連携し、院内感染対策の意識の向上、医療スタッフのスキルアップ等を図ることを目的に実施 ・第1回(9月/Web会議) 「区内の感染症の発生状況」「新型コロナウイルス感染症の情報共有」等 ・第2回(11月頃/横浜なみきリハビリテーション病院)【中止】</p> <p>(6) 医療機関等との情報共有 感染症に関する最新情報をeメール等で配信するとともに、発生時に迅速な対応ができるように医療機関と連携を図ります。</p>

事業名等	事業概要
<p>健康ウォーキング普及事業</p> <p>(事業開始:R元)</p> <p>【R2予算: 500】 【R元予算:1,000】</p> <p>〔福祉保健課〕</p> <p>8</p>	<p>健康寿命日本一を目指して、健康横浜21に基づく区民の健康向上のため、地域主体のウォーキングの活動を推進します。</p> <p>(1)保健活動推進員全体研修会の実施 保健活動推進員を対象に、健康みち、健康づくり公園を活用したウォーキングの開催のため、研修会を実施します。(時期未定)</p> <p>(2)地域のウォーキングの開催支援 ウォーキングの内容検討、ちらし作成、運動講師を派遣する等、地域の活動の支援を行います。 ・ウォーキング開催のための講師派遣(5地区) ・ウォーキング開催準備(内容検討、ちらし作成、健康機器の貸出等)支援 ・ウォーキング参加者へ配付する記念品作成(6月)</p> <p>(3)健康みち、健康づくり公園の周知 ・健康みちづくりルートマップの配布と啓発(通年) ・「健康遊具ミニ講座」の実施と園内のウォーキングコースの周知(計3回/長浜公園、能見台中央公園、野島公園)【中止】</p> <p>(4)地域のウォーキングに参加した区民がウォーキングを継続するための支援 ・オリジナル(区内の駅間の距離等の情報を掲載)の歩数記録用紙の作成と配布(11月頃)</p> <p>(5)屋内でできる健康づくりの周知 区民がウォーキング以外にも様々な健康づくりに取り組めるように屋内で気軽に行える健康づくりの周知をホームページ等を活用して行います。(10月)</p>

事業名等	事業概要
<p>認知症高齢者等支援事業 (事業開始:H19)</p> <p>【R2予算:705】 【R元予算:714】</p> <p>〔高齢・障害支援課〕</p> <p>9</p>	<p>高齢者が身近な「場」で認知症予防に取り組み、元気で活動的な生活を続けることができるよう、認知症予防の推進役となる担い手の発掘と育成、支援を行います。 また、認知症についての理解を広め、知識を普及・啓発することにより、認知症の人や家族の見守り、支援できる区民を増やし、支え合うまちづくりを推進します。</p> <p>(1) 認知症予防地域リーダー養成連続講座</p> <p>ア 認知症予防運動プログラム(コグニサイズ)講座【中止】 (10月/5回 1コース/20人) 認知症予防運動プログラムフォローアップ講座【中止】 (1月/3回 1コース/20人)</p> <p>イ 脳活性化リハビリゲーム(スリーA)人材育成講座【中止】 (9月~10月/4回1コース/25人) 脳活性化リハビリゲームフォローアップ講座【中止】 (10月~11月/2回1コース/場所未定/30人)</p> <p>ウ スポーツスタッキング講座【中止】 (12月~2月/5回1コース/30人)</p> <p>エ 脳トレウォーキング講座【上記講座中止のため、代替企画として実施予定】 (9月~10月/計5回/区役所及び地域ケアプラザ/各回20名)</p> <p>※コグニサイズとは、コグニション(認知)とエクササイズ(運動)を組み合わせた造語で、認知症予防運動プログラム的一种。考案者は国立長寿医療研究センター。 ※スリーAとは、「あかるく あたまをつかって あきらめない」の略称 静岡市の増田未知子氏が発案した認知症予防ゲーム ※スポーツスタッキングとは、プラスチック製のカップを決められた形に積み上げたり崩したりするスポーツ</p> <p>(2) 認知症理解促進、普及啓発</p> <p>ア 認知症サポーター養成講座の実施 学校、企業、地域住民、区職員等に向けて、地域ケアプラザと連携し、実施します。</p> <p>イ 骨盤底筋体操講座【中止】 外出頻度の低下から認知症になるリスクを軽減するために骨盤底筋を活性化し外出を積極的に行っていただき、認知症予防につなげます。</p> <p>(3) 金沢区オリジナル体操普及・啓発 【新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえ新たに実施】 金沢区オリジナル体操のリーフレットを作成し、スーパーや郵便局などに配布 (7月31日時点で、4,935枚を37か所で配布)</p> <p>《参考》認知症支援事業(認知症高齢者保健福祉相談の開催ほか) 地域で支える介護者支援事業(介護者のつどい、認知症講演会) 介護予防事業(元気づくりステーション事業、介護予防講演会ほか) 局配付予算額:1,831千円</p>

事業名等		事業概要
10	<p>障害者理解促進事業 (事業開始:H21)</p> <p>【R2予算:343】 【R元予算:394】</p> <p>〔高齢・障害支援課〕</p>	<p>障害に関する正しい知識や理解の促進、課題やニーズに対応していくため、普及啓発事業や関係機関連携強化事業等を進め、すみよい地域づくりを目指します。</p> <p>(1) 障害等理解・啓発事業 区民向け講演会開催 (11月・2月)</p> <p>(2) みんなで進める! あんしん活動事業 障害者自身が地域の中でふれあいを深め、安心して生活が送れるように理解・啓発活動(紙芝居や寸劇、当事者家族の話等)を出前講座の形で実施 (地域防災拠点委員会、学校、地域で開催される会議等)</p> <p>(3) 精神保健福祉支援者育成事業 精神障害関係施設で活動しているボランティアや家族を含めた地域の支援者養成のための講座の開催(1月)</p> <p>(4) 関係機関連携強化事業 障害者関係機関の職員等のスキルアップのための研修会開催(10月23日)</p>
11	<p>地域歯科医療体制整備事業 (事業開始:H28)</p> <p>【R2予算:826】 【R元予算:905】</p> <p>〔福祉保健課〕</p>	<p>祝日や年末年始の歯科救急医療体制及び地震等の災害時の歯科医療体制の確保に必要な費用の一部を補助することにより、平時から災害時まで区民への安全安心を確保します。</p> <p>(1) 休日等歯科診療補助金 休日診療のうち国民の祝日、年末年始に係る部分の診療体制の確保への支援を行います。</p> <p>(2) 歯科診療ユニット整備費補助金 災害時にも使用できる歯科診療ユニットの整備にかかる費用の一部を補助し、平時から災害時まで区民の安全安心の確保を図ります。</p>

(5)防災力・危機対応力、アップ!

[2年度:16,056 元年度:17,886]

※一部の事業は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、中止、延期又は回数減となります。

(単位:千円)

事業名等	事業概要
<p>金沢防災“えん”づくり事業 ～顔の見える防災の輪～</p> <p>(事業開始:H17)</p> <p>【R2予算:6,205】 【R元予算:8,290】</p> <p>〔総務課〕</p> <p>1</p>	<p>地震災害に強い地域づくりを進めるため、地域防災拠点の運営強化を図るとともに、各防災関係団体とのネットワークを強化します。あわせて、新型コロナウイルス等の感染症対策や風水害発生時における土砂災害対策及び浸水対策の強化・充実も図ります。</p> <p>また、災害リスクやその対策等の周知活動に努め、区民の皆様の防災・減災活動を推進します。</p> <p>(1) 地域防災拠点指導員養成訓練等の実施 各地域防災拠点の体制強化を目的に、指導員養成訓練を実施します。(8月29日・30日) また、過去に指導員訓練を受講した方を対象にしたフォローアップ研修も実施します。(10月3日・4日)</p> <p>(2) 地域防災拠点関係職員研修の開催 地域防災拠点の運営強化のため、参与及び動員職員向け研修会を開催します。 (6月1日・2日、7月16日・17日、8月24日・25日) また、風水害時の対応訓練も実施します。(6月～7月)</p> <p>(3) 津波避難訓練の実施【回数減】 津波発生時の避難対策のため津波避難施設等を活用した避難訓練を実施します。 (年2回)</p> <p>(4) 金沢区災害時等協力事業所登録制度(かなざわ強助隊)の周知と運用強化 より多くの事業所等に、災害時の応急活動に協力していただけるよう、登録制度のさらなる周知を図ります。また、登録制度の運用面での課題を整理し、運用計画を策定します。</p> <p>(5) 区災害対策会議の開催 区防災関係機関等で構成する会議を通じて情報を共有し、地域事情を踏まえた防災対策について検討します(年1回)。</p> <p>(6) LINKAI横浜金沢の防災訓練支援 LINKAI横浜金沢の事業者が実施する防災訓練等の機会を利用し、区による防災講演の開催等により事業者を支援します。</p> <p>(7) 緊急時情報システムの訓練実施 災害時等に迅速かつ確実に区と地域等が情報受伝達を行えるよう、自治会町内会長や施設等の登録者を対象にしたシステム活用訓練を実施します。 (年6回)</p> <p>(8) ハザードマップ等の発行 ハザードマップや防災マップ、広報よこはま及びホームページ等で災害リスクや対策等を周知することにより、防災・減災活動を推進します。</p> <p>(9) 新型コロナウイルス等の感染症への対策 世界的に猛威を振るっている新型コロナウイルス等の感染拡大防止のため、庁舎や災害時避難場所の備品を購入・設置するとともに、ポスター、広報よこはま及び区ホームページ等にて感染予防の周知を図ります。</p>

事業名等		事業概要
2	災害時要援護者避難支援事業 (事業開始:H23) 【R2予算:587】 【R元予算:453】 [高齢・障害支援課]	災害時に、自力での避難が困難と思われる災害時要援護者について自治会・町内会における支援対策を推進します。 (1) 協定締結による行政からの名簿提供(情報共有方式)支援事業(通年) 自治会・町内会で自主的に作成する手上げ方式の災害時要援護者名簿のほか、行政が保有する要援護者の情報を、必要な手順を経た上で協定締結により名簿を提供します。(名簿の提供年1回) また、新たに名簿提供(情報共有方式)を検討される自治会・町内会に対し、説明会を開催します。(年3回開催) 1回目:5月30日開催(4自治会町内会参加⇒うち、2か所と協定締結) 2回目:6月13日開催(6自治会町内会参加⇒うち、3か所と協定締結) 3回目:9月12日開催予定 (2) 災害時要援護者名簿(手上げ方式)作成支援事業(通年) 相談支援、用紙・封筒支給などの支援をします。 《参考》災害時要援護者支援事業(局配付予算) 予算額:515千円
3	放置自転車対策事業 (事業開始:H17) 【R2予算:3,043】 【R元予算:3,043】 [地域振興課]	京浜急行5駅(京急富岡・能見台・金沢文庫・金沢八景・六浦)の自転車等放置防止推進協議会与連携して、放置自転車の啓発活動を実施します。 また、京浜急行5駅に自転車等啓発活動員を配置するほか、各関係部署と連携し、自転車等の放置がされにくい環境づくりを推進します。 (1) 自転車等啓発活動員の配置 (4月1日～3月31日、京浜急行5駅に年間延べ452回の予定) (2) 自転車等放置防止推進協議会との協働 (京浜急行5駅で各駅年間2回以上) 《参考》放置自転車対策事業(放置自転車防止啓発活動の実施) 局配付予算額:3,868千円

事業名等	事業概要
<p>セーフティタウンかなざわ 推進事業</p> <p>(事業開始:H17)</p> <p>【R2予算: 5,165】 【R元予算: 4,985】</p> <p>〔地域振興課〕</p> <p>4</p>	<p>「金沢区安全・安心まちづくり推進協議会」の活動を支援するほか、自治会・町内会や自主防犯団体との協働、関係行政機関との連携により、区民が安全に安心して暮らせるよう、防犯活動、交通安全運動を推進します。</p> <p>(1) 新入学児童への防犯ブザー・ランドセルカバーの贈与(4月/1,705個) 【入学式での贈呈式は中止】</p> <p>(2) 交通安全・防犯の駅頭キャンペーン等の実施 春: 交通安全(4月6日/金沢文庫駅) 【中止】 防犯(4月10日/金沢八景駅) 【中止】 夏: 交通安全(7月10日/金沢八景駅) 【中止】 防犯(7月10日/京急富岡駅) 【中止】 秋: 交通安全(9月18日/能見台駅) 【中止】 防犯(9月10日/金沢文庫駅) 【中止】 年末: 交通安全・飲酒運転大根絶(12月11日/金沢文庫駅) 防犯(12月10日/六浦駅) 交通事故死ゼロを目指す日キャンペーン (4月10日/イオン金沢八景店) 【中止】 (9月30日/京急富岡駅)</p> <p>(3) 自転車マナーアップ3世代大会の運営(5月/金沢地区センター) 【中止】</p> <p>(4) 交通安全シルバー大会の開催(9月/金沢地区センター) 【中止】</p> <p>(5) 地域合同防犯パトロールの実施(10月/安全・安心まちづくり旬間)</p> <p>(6) シルバードライビングスクールの実施(11月/横須賀ドライビングスクール)</p>
<p>安全安心生活応援事業</p> <p>(事業開始:H7)</p> <p>【R2予算: 1,056】 【R元予算: 1,116】</p> <p>〔生活衛生課〕</p> <p>5</p>	<p>食の安全・安心や住環境の衛生に関する情報提供を行い、区民の安全・安心な暮らしを応援します。 犬等のペットの飼い主に対する適正飼育啓発を行い、住みやすいまちづくりに努めます。 地域防災拠点における生活衛生上の問題に対応するための啓発を実施します。</p> <p>(1) 食品・環境衛生出前講習会の開催(随時受付) 4回29人受講(7月末現在)</p> <p>(2) 社会福祉施設等の給食施設を対象とした衛生支援(通年) 【8月から再開】</p> <p>(3) ペットの適正飼育を促すための啓発事業の実施 犬の飼育講習会の開催 11月/区役所会議室/20人</p> <p>(4) 災害時のペット対策 拠点運営委員会等において、災害時のペット対策を説明します。また、拠点訓練時に、獣医師会と協働で、ペット同行避難訓練・講習会等を実施します(年5回)。 ペットの飼い主に、災害時に備えたペットの健康状態等が記載できる「情報カード」を、窓口や動物病院等で配布します。</p> <p>(5) 衛生ポスターの活用啓発 地域防災拠点での避難生活で食中毒や感染症を防ぐため、衛生ポスターの活用について、拠点訓練等において啓発します。</p>

(6) 区民の皆様への「まごころ」あふれる区役所づくり
 [2年度:5,267 元年度:4,658]

※一部の事業は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、中止、延期又は回数減となります。

(単位:千円)

事業名等		事業概要
1	<p>「区民サービス」推進事業 (事業開始:H6)</p> <p>【R2予算:3,962】 【R元予算:3,372】</p> <p>〔総務課〕</p>	<p>「区民サービス」の向上を推進するため、窓口や電話の対応マナー等の職員研修を開催するとともに、来庁者の利便性向上を図るため、庁舎内の改善を行います。</p> <p>(1) 職員研修の実施 ア 窓口対応研修(8月24日、26日) イ 人権啓発研修(9月～2月)</p> <p>(2) 人権啓発講演会の開催(12月～3月)</p>
2	<p>広報・広聴事業 (事業開始:H6)</p> <p>【R2予算:305】 【R元予算:1,286】</p> <p>〔区政推進課〕</p>	<p>区民から様々な手段で寄せられる意見、要望、提案、苦情等を所管課や関係機関に連絡・情報提供を行います。また、バスマップを作成するなど、区の転入者や高齢者等の区民サービス向上を図ります。</p> <p>(1) 区民の声事業 区長陳情や市民からの提案等の手段により、区民の意見・要望を市政に反映させます。(4～7月:423件 / 前年同期間:162件)</p> <p>(2) バスマップの作成 転入者等に金沢区内の移動方法情報を提供するため配布します。 また、総合案内などの窓口への問合せ対応で配布し、区ホームページへ掲載して情報提供します。</p>
3	<p>区の花・ぼたんPR事業 【新規】</p> <p>(事業開始:R2)</p> <p>【R2予算:1,000】 【R元予算: 0】</p> <p>〔区政推進課〕</p>	<p>多くの区民に金沢区に愛着を持っていただき、また、金沢区の施策や事業を身近に関心を持っていただけるよう「金沢区幸せお届け大使 ぼたんちゃん」の活用、区の花ぼたんのPRを行います。 また、新たに「ぼたんちゃんラッピングカー」を導入します。</p> <p>(1) ぼたんちゃんの活用 ・ぬり絵の配布・掲示(通年) ・地域や区主催イベントでのぼたんちゃんの出演や投光器の貸出し ・地域や区主催イベントでのチラシや資料等へイラストの掲載 ・ぼたんちゃんグッズの作成・配布 ・ラッピングカーの導入[新規] 公用車をぼたんちゃんラッピングし、区内の様々な場所でぼたんちゃんを目にする機会をつくれます。</p> <p>(2) 区の花PR事業 ・街区公園に植樹(11月) 一部の街区公園に区の花ぼたんの苗を配布し、公園愛護会に育てていただきます。 ・広報活動の充実 広報よこはま金沢区版や区ホームページでの区の花のPR(7月)。</p>

■ 元気な地域づくり推進事業

(単位:千円)

事業名等	事業概要
<p>金沢区元気な地域づくり推進事業</p> <p>【R2予算: 3,531】 【R元予算: 4,895】</p> <p>〔地域振興課〕</p> <p>1</p>	<p>地域の抱える課題が多様化・複雑化している中で、自治会・町内会をはじめ、商店街、企業、大学、地域の様々な団体が連携して取り組むことが必要になっています。そうした活動の促進に向けて、地域の多様な活動主体の相互連携や担い手の育成など各種の支援事業を通じて地域支援を進めます。</p> <p>(1) 金沢区地域ネットワーク支援事業 地域課題の解決に向けて地域の団体が連携して取り組む事業に対して、補助金を交付し、活動者のネットワークの輪を広げます。 ア 地域のつながりづくりコース：自治会町内会を含む団体同士の連携が要件（補助期限5年、50万円上限） ・交付実績 継続1件 500千円 イ きっかけづくりコース：公的委嘱委員と団体、または複数の団体の連携が要件（補助期限3年、10万円上限） ・交付実績 継続1件 100千円</p> <p>(2) 金沢区つながりステーション運営事業 コミュニティサロン相互の交流と情報交換により、運営ノウハウの共有と向上を図ることで、区内の地域交流拠点の普及と活性化を支援しました。</p> <p>(3) 地域人材の育成事業 ア 協働の「地域づくり大学校」事業「地域づくり塾かなざわ」 区内外の自治会町内会等の特徴的な取組等を区民と区役所職員等と一緒に学び合うことにより、地域課題を解決する力のある人材の育成を図ります。 名称を「地域づくり塾かなざわ」とし、区役所と区社会福祉協議会とが協働で実施します。 ・対象：連合町内会、地区社会福祉協議会、地域ケアプラザ、区民活動センターが推薦した区民、区役所・地域ケアプラザ・区社会福祉協議会の職員 ・内容：まちづくりに関する講座、地域活動事例の紹介、フィールドワーク等 イ 地域デビュー応援講座【中止】 金沢区民活動センターと連携して、地域で活動するためのきっかけづくりを行う講座を開催します。 ウ 区民活動ステップアップ講座 金沢区民活動センターと連携して、地域で活動している区民の民のスキルアップを図る講座を開催します。</p> <p>(4) 地域活動への支援事業 ア 地区推進連絡会支援事業 地域が開催する地区推進連絡会に地域支援チームが参加します。地域課題の解決に向けた地域支援チームの活動と地区推進連絡会を充実させるための支援を行います。 イ 地域づくり金沢フォーラム(再掲) 地域で活動する団体と区内大学の学生による交流会を開催し、情報交換の機会を設けることで、地域での活動が充実するよう支援します。 ウ コーディネーター派遣事業 地域が主体的に活動できるよう、専門的なアドバイスをを行うためコーディネーターを派遣し、支援します。</p>

■ 区局連携促進事業

(単位:千円)

事業名等		事業概要
1	<p>金沢区心部におけるまちづくり検討及び実行のモデル的取組 (都市整備局)</p> <p>【R2予算: 5,000】 【R元予算: 5,000】</p> <p>〔区政推進課〕</p>	<p>人口減少及び高齢化の進む郊外区における区心部まちづくりについて、金沢区全体の視点から課題の整理を行い、区心部に求められる機能やサービス、郊外区での働き方なども含めた区心部のあり方について関係機関と連携しながら検討を進め、まちづくり構想を策定します。</p> <p>(1) まちづくり構想の策定 まちづくり懇談会や市民意見募集での意見聴取を踏まえ、まちづくり構想を策定します。 ※市民意見募集: 7月21日から8月31日までの期間で実施</p> <p>(2) 土地利用誘導施策の検討 策定したまちづくり構想を実現するため、都市計画制度等の土地利用誘導施策について検討します。</p> <p>(3) 区民による具体的な施策実施のサポート 令和元年度に行った区民参加型ワークショップをきっかけとした、区民による具体的な施策の実施に向けた活動をサポートします。 ※新型コロナウイルス感染症の影響を鑑みながら、サポート内容を検討していきます。</p> <p>《参考》 局配付予算額:1,000千円(都市整備局企画課)</p>

<参考>

(単位:千円)

事業名等		事業概要
1	<p>事業名 「かなざわ八携協定」の推進 ～職住近接のまちづくり～</p> <p>【R2予算: 1,000】 【R元予算: 1,050】</p> <p>〔区政推進課〕</p>	<p>かなざわ八携協定を踏まえた持続可能なまちの構築に向けて、金沢区の魅力を区内外に発信します。</p> <p>(1) 区の魅力発信(プロモーション) 元年度に実施した定量調査及び定性調査をふまえ、住宅検索サイト等民間事業者の媒体を活用したプロモーションを行います。</p> <p>(2) 横浜市立大学との連携調整 データサイエンス学部との3年度の連携に向けた調整を行います。</p>

令和2年度 個性ある区づくり推進費（自主企画事業費）現年度見直しについて

現年度事業見直し実施方針に基づき、全事業を対象に事業点検を実施しました。

見直しの結果、削減した事業費を活用して新たに新型コロナウイルス感染症対策や新しい生活様式への対応等を実施します。

(千円)

自主企画事業費総額	98,951
見直し金額	▲ 17,506
新型コロナウイルス感染症対策等への活用	17,238

主な見直し内容**▲ 17,506****新型コロナによるイベントや講演会等の中止****▲ 15,906**

- ・いきいきフェスタ、花火大会の中止
- ・スポーツ関連イベントの中止
- ・健康関連事業の中止 等

その他**▲ 1,600****新型コロナウイルス感染症対策等への活用****17,238****消毒液、非接触温度計等の購入や感染対策経費****11,841**

- ・地域防災拠点等避難所における感染症対策物品の配備
- ・区庁舎等における感染症予防対策、事業実施に係る感染症防止対策物品の購入

コロナ禍における事業展開に係る費用（物品購入以外）**4,457**

- ・中止イベントの代替実施（金沢まつりPRイベント等）
- ・感染症対策を行ったイベント（金沢区サマーフェスティバル、Aozora Factory）の開催

新しい生活様式を踏まえた環境整備**802**

- ・リモート会議等のために必要な機材の購入等

新型コロナウイルス感染症対策関連情報の広報に係る費用**138**

- ・タウン誌への紙面掲載費用

※金額については現時点での概算額です。

3

令和3年度 金沢区予算編成の考え方

令和3年度 金沢区予算編成の考え方

＝ 基本目標 ＝

地域の皆様と共に考える、挑戦する、つくる！
～訪れたい、住みたい、住み続けたいまち 金沢を目指して～

1 基本的な考え方

基本目標の達成に向けて、区民の皆様と共に金沢区の魅力を創出し、発信するとともに、新しい生活様式を踏まえた人や環境にやさしく、安心安全なまちづくりに取り組むことにより「訪れたい、住みたい、住み続けたいまち 金沢」を目指していきます。

2 事業見直しの取組

新しい生活様式に基づき、全ての事業について事業目的、効果及び実施手法等の多角的な観点から効果検証を行うなど見直しを行います。その上で、特に自主企画事業費については、新型コロナウイルス感染症などの社会情勢や地域特性を踏まえた事業を中心とした予算編成に取り組めます。

3 重点取組項目

〔新たな生活様式を踏まえ、皆様と共にすすめる施策〕

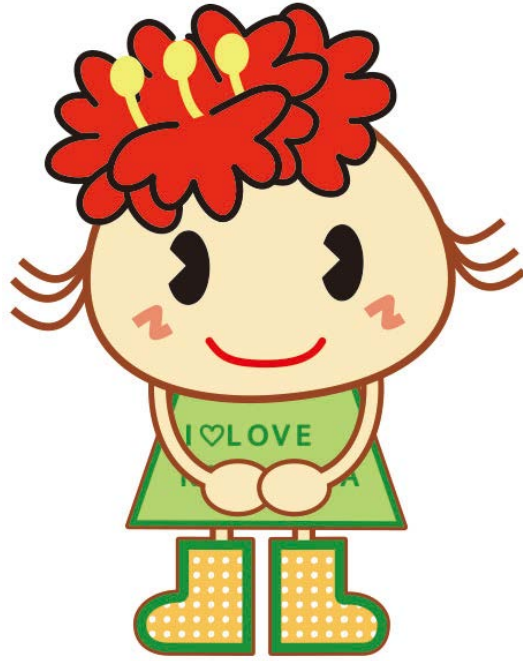
- (1) 金沢の未来を創る！
～住みたい、住み続けたい まちの実現～
- (2) 金沢の魅力をもっと発信！
～歴史、自然、観光、大学、産業のまち金沢～
- (3) すくすく育て！かなざわっこ
～子どもが健やかに育つまちづくり～
- (4) 誰もが健康で生きがいを感じられる地域の実現！
- (5) 防災力・危機対応力、アップ！

〔区役所がすすめる区民サービス向上の施策〕

区民の皆様への「まごころ」あふれる区役所づくり



金沢区幸せお届け大使
ぼたんちゃん



区の花「ポタン」



区の木「ヤマザクラ」



令和2年 第3回 区づくり推進横浜市議員会議



1

令和元年度 個性ある区づくり推進費 決算状況



令和元年度 予算区分別決算総括表



1 予算区分別総括表 〈令和元年度〉

事業区分別実績

(単位：円)

区分	予算額	決算額	差引
(1)区企画主要事業費	105,980,000	100,063,696	5,916,304
(2)統合事務事業費	38,521,000	37,593,746	927,254
(3)区庁舎・ 区民利用施設管理費	625,067,000	622,588,985	2,478,015
合計	769,568,000	760,246,427	9,321,573

1 予算区分別総括表 〈令和元年度〉

(1) 区企画主要事業費

(単位：円)

区分	予算額	決算額	差引
区づくり推進費 自主企画事業費	99,038,000	93,096,689	5,941,311
区局連携促進事業	5,892,000	5,877,007	14,993
区SDGs未来都市 推進事業	1,050,000	1,090,000	△40,000
合 計	105,980,000	100,063,696	5,916,304

1 予算区分別総括表 〈令和元年度〉

(2) 統合事務事業費

(単位：円)

区分	予算額	決算額	差引
統合事務費	22,038,000	21,440,063	597,937
統合事業費	16,483,000	16,153,683	329,317
合 計	38,521,000	37,593,746	927,254

(3) 区庁舎・区民利用施設管理費

区分	予算額	決算額	差引
区庁舎・ 区民利用施設管理費	625,067,000	622,588,985	2,478,015

令和元年度 個性ある区づくり推進費 主要事業報告



令和2年 第3回 区づくり推進横浜市議員会議

7

文化施設機能整備検討事業 【新規】 【重点】

金沢八景駅前の市有地(約800㎡)を対象に、金沢区に不足している文化施設の機能整備について検討しました。

- 区内の文化活動団体へのヒアリング調査
- 区内及び近隣市区における文化施設等の利用状況等に関する調査
- 文化施設の機能の検討



金沢華道会華道展

【ヒアリング調査結果】
区内に不足している中規模ギャラリー
及び中小規模の音楽練習室のニーズが強く
ありました。



金沢区美術展

ヒアリングを行った団体の活動の様子

令和2年 第3回 区づくり推進横浜市議員会議

8

保育所による子育て支援事業

保育所のもつ資源やノウハウを活用し、地域の子育て家庭等に対し様々な子育て支援の取組を行いました。



商業施設等での出張保育イベント
アピタ、イオン、ピアレヨコハマ、イトーヨーカドーで実施



いきいきフェスタ出張保育イベント



市立保育所での絵本貸出し



大学での公私保育園連携による保育講座

ほめる・つたえる・のばす金沢区子育て支援事業

(令和2年度は、地域子育てネットワーク事業、子育て応援事業へ統合)

子育てに不安を抱える養育者への支援や虐待を予防する取組を通じて、安心して子育てができる環境づくりを進めました。

●発達障害児サポート事業

- ・発達に偏りがみられるお子さんへの対応の困難さを軽減することを目的とした教室を開催

●個別カウンセリング

- ・臨床心理士による専門相談を実施

●虐待防止プログラム「コモンセンス・ペアレンティング（CSP）」の普及

- ・初級指導者を養成
- ・養育者向け支援講座（2歳～就学前対象）
- ・関係機関向け研修（保育園・幼稚園職員対象）



金沢区地域福祉保健推進事業

医療関係機関の訓練等

● 医療救護隊活動訓練（1月26日開催）

災害時の医療救護隊活動が迅速かつ安定的に実施される体制の確立と、隊員のスキルアップを図るため、訓練を実施しました。



医療救護隊活動訓練

健康ウォーキング普及事業

区民の健康習慣の継続を目的とし、地域主体のウォーキングの活動を支援しました。

- **保健活動推進員等が各地区で開催するウォーキングの支援**
 - ・記念品、案内旗の作成（6月）
 - ・ウォーキング開催支援（17回開催 計423人参加）
- **保健活動推進員全体研修**
 - ・ウォーキングの実施：6月6日（29人参加）
 - ・ウォーキング講演会：11月27日（135人参加）



記念品



案内旗



6月6日のウォーキングの様子

金沢区暮らしや地域に関する意識調査事業

【新規】 【重点】

区民を対象とし、暮らしや地域に関する意識調査を行いました。

- 対象 区民（無作為抽出）7,800人 **回収率：51.7%**
地域活動者等※ 943人 **回収率：68.4%**

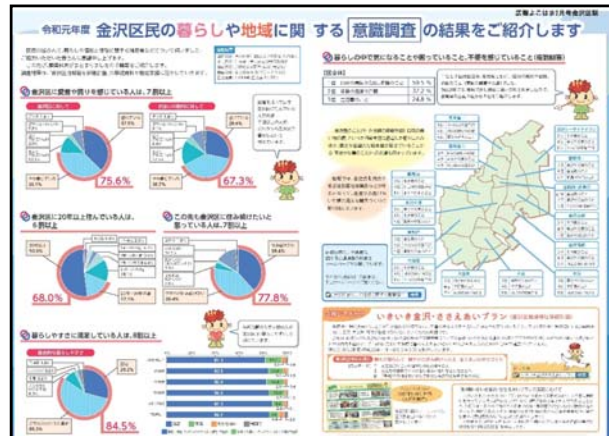
※自治会町内会長、地区社会福祉協議会関係者、民生委員児童委員、保健活動推進員、障害児者団体、福祉保健活動団体

- 主な内容 定住意向や生活の課題、地域活動への参加意向、制度の認知度など

●活用方法

地域ごとの分析を加え、次期地域福祉保健計画の策定・推進、地域支援に役立てていきます。

※調査結果は、令和2年2月にホームページや広報よこはま等で公表しました。



広報よこはま 2月号

金沢防災“えん”づくり事業 ～顔の見える防災の輪～

津波避難訓練の実施

7月13日(土) 海の公園 なぎさ広場

9月7日(土) 八景公園 津波避難施設

10月6日(日) 野島公園 津波避難施設

海開きイベントや地元町内会の防災訓練にあわせて、津波避難訓練を実施しました。



金沢区心部におけるまちづくり検討及び実行のモデル的取組【区局連携促進事業】

●まちづくり構想案の作成

地域や大規模地権者等の意見を把握しながら、具体的な施策を検討し、まちづくり構想案を作成しました。

ヒアリング、ワークショップの開催

- ・区内で活動している地域の活動団体などへのヒアリング
- ・区心部における公園や広場等の公共空間の活用のワークショップを開催

まちづくり懇談会の開催

- ・区心部の課題と可能性等について、意見交換を行いました。

懇談会メンバー

学識経験者、大規模地権者（京浜急行電鉄、関東財務局、UR）、地域代表、都市整備局

まちづくりワークショップ
参加者募集のチラシ

令和2年度 個性ある区づくり推進費 執行状況



※資料に掲載の事業は、新型コロナウイルスの影響により、今後変更の可能性がります。

テクニカルショウヨコハマ2021に「LINKAI横浜金沢」ブースを出展し、LINKAI横浜金沢のブランドイメージのPR及び大規模な産業集積を生かした新たなビジネス機会の創出等を図ります。（昨年度は16企業が出展し、特別展示ブースにおいてLINKAI横浜金沢のPRを実施）



（参考）令和元年度の特別展示ブース写真



（参考）関東学院大学理工学部の学生ボランティアが企業広報面で協力

金沢区観光振興事業

金沢区の歴史的・文化的資産や集客施設などを、関係諸団体と協力しながら周知、活用し、まちの賑わいづくりを推進します。

● 横浜金沢観光協会の支援

- ・信頼性の向上、安定的な運営を目的とした一般社団法人化（6月）
- ・横浜金沢ブランドの普及啓発（第9回認定（10月））
- ・七福神、どんど焼きの開催（1月）

● 観光プロモーションの推進

- ・横浜金沢魅力動画作成・放映（区役所・横浜銀行・J:COM）
- ・横浜金沢エリア周遊クーポンキャンペーン



区の花・ぼたんPR事業【新規】

昨年度に17の公園愛護会の皆様のご協力により、植樹したぼたんが4月に咲きました。

今年度は約30の公園愛護会の皆様により、11月に植樹予定です。



走川（第二）公園



沢木谷公園



ぼたんちゃんポロシャツ
でお客様対応中



また、ぼたんちゃんラッピングカーを
年度内に導入予定です。

金沢防災“えんづくり”事業 ～顔の見える防災の輪～

金沢区地域防災拠点 訓練指導員養成訓練

拠点運営について理解し、拠点訓練を指導できる人材の育成を目的として実施します。

- 開催日
8月29日(土)・30日(日)
- 対象者
新しく運営委員になられた方等
(80名程度)
- その他
過去に養成訓練を修了した方に向けたフォローアップ
研修会も10月に開催します。



新型コロナウイルスによる影響

- 中止が決定した主な事業
 - ・海の公園 海開き（7月）
 - ・金沢まつり
花火大会（8月）及びいきいきフェスタ（10月）
 - ・横浜シーサイドトライアスロン（9月）
- 延期が決定した主な事業
 - ・第4期金沢区地域福祉保健計画
 - ・第4期金沢区子育て支援の協働の指針
→いずれも策定期を1年延期



新型コロナウイルスによる影響

- 令和2年度 個性ある区づくり推進費
（自主企画事業費）への影響額 令和2年7月末現在の概算額

自主企画事業費総額	98,951千円
見直し額 （新型コロナウイルスの影響により執行 ができなくなった金額等）	▲ 17,506千円
感染症対策等への活用額※ （新型コロナウイルス感染拡大防止の ために要した費用等）	17,238千円

※主な内訳

- ・消毒液の購入等、感染対策経費 : 11,841千円
- ・中止となったイベント等の代替実施 : 4,457千円
- ・その他（WEB会議環境整備、広報経費等） : 940千円

新たな生活様式に対応したイベント実施 ①

1 year to Go!金沢区サマーフェスティバル

～東京2020オリンピック・パラリンピックを応援しよう!～

日時：9月5日（土）13時～

会場：金沢公会堂講堂（定員 250名）

内容：ヨーヨー世界チャンピオンによるパフォーマンスや
オリンピックによるトークショーを実施

<主な取組>

- ・サーマルカメラによる来場者の入場時検温、
手指消毒・マスク着用の徹底
- ・3密を避ける取組
（2m間隔の足元表示、1席おきの着席、
会場内の換気）
- ・動画作成及び配信（予定）



新たな生活様式に対応したイベント実施 ②

ものづくり体験イベントAozora Factoryの開催

～新しい生活様式を踏まえた地域の魅力発信～



日時：11月14日（土）10時～15時

会場：泥亀公園、金沢公会堂会議室

内容：ものづくり体験ワークショップ、
会場と企業とのライブ配信、
ものづくり体験キットの配布 等



（平成30年10月20日開催時の様子）

<主な取組>

- ・サーマルカメラによる参加者の入場時検温、手指消毒、
マスク着用の徹底、県接触確認アプリの導入等
- ・3密を避ける取組
（WS参加人数の制限、LINKAIの知見を活用した足元表示等）

※最終的な開催の可否は10月中旬に決定します。イベント内容は、変更の可能性があります。



この後、
金沢観光協会作成動画を
ご覧いただきます。



ご清聴いただき、
ありがとうございました。

新型コロナウイルス感染拡大防止に係る金沢区の対応

1 金沢区の特徴

帰国者接触者外来2か所（市大附属病院、横浜南共済病院）、県の「神奈川モデル」の重点医療機関である県立循環器呼吸器病センターがあり、発生届対応（夜間・休日含む）が多く、他区・他都市との調整が多い。

2 金沢区の対応状況

(1) 区別感染状況（累計：8月28日（金）現在）

累計	鶴見区	神奈川区	西区	中区	南区	港南区	保土ヶ谷区	旭区	磯子区	金沢区
	187	108	50	140	110	132	87	124	71	94
累計	港北区	緑区	青葉区	都筑区	戸塚区	栄区	泉区	瀬谷区	市外	合計
	174	74	190	71	90	32	52	75	106	1,967

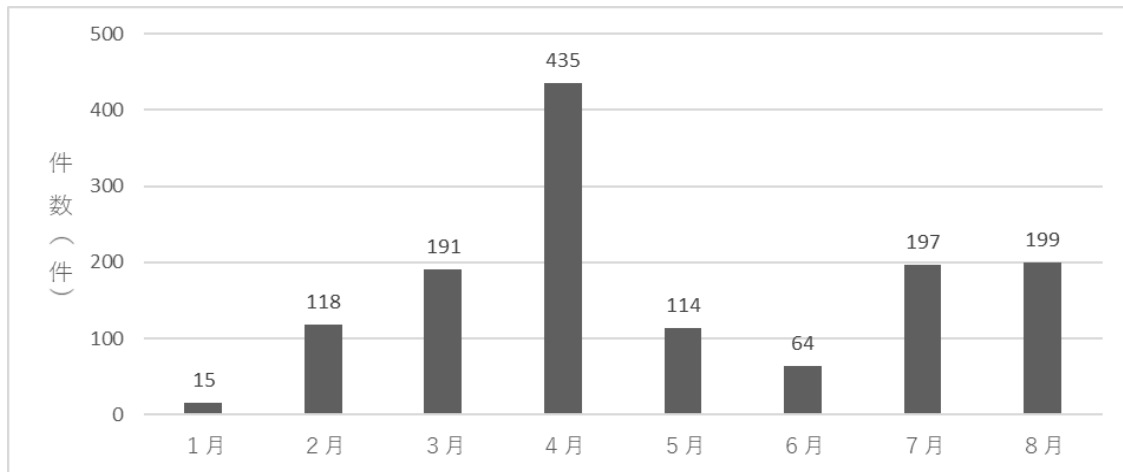
※年齢別では、全市の傾向と同様20代が最も多い。

※現在、濃厚接触者等で50世帯の健康観察を実施

(2) 月別の感染状況の推移（累計）

公表日	4月24日	5月29日	6月26日	7月31日	8月28日
金沢区	17件	24件	24件	42件	94件
横浜市	301件	541件	575件	1,027件	1,967件

(3) 月別相談件数



3 区内応援体制

(1) 保健師応援

- 福祉保健課（事業企画担当）
 - ・患者への体調チェック連絡
 - ・民間救急対応（防護服着脱介助）
 - 高齢・障害支援課、こども家庭支援課からあわせて1名/日応援
 - ・濃厚接触者対応（初回電話、PCR検査のための相談票作成、民間救急時の集合場所確認）
 - ・健康観察
 - ・民間救急対応（防護服着脱介助）
- ※ほかに保健師の会計年度任用職員を1名雇用

(2) その他応援

- 福祉保健課（運営企画・事業企画担当）
 - ・他区・他都市への調査依頼作成、他区・他都市からの調査依頼への回答作成
 - ・民間救急対応（タイムスケジュール作成、総務課（消防）への事前連絡、準備・荷物運搬）
- 生活衛生課
 - ・職場等の実地調査
 - ・民間救急対応（防護服着脱介助）
- 総務課
 - ・民間救急対応（消防との調整、消防以外の駐車場使用の調整）
 - ・その他福祉保健センター内で対応できない場合の応援

4 夜間休日の対応

- 閉庁時間に区役所の代表電話に入った相談に対し、公用携帯電話を輪番に持ち帰り対応を実施
- 土日祝日の発生届対応について、責任職・保健師でローテーションを組み対応

小柴貯油施設跡地における救助事案について

1 概要

小柴貯油施設跡地において搬土作業を行っていた作業員が建設重機（バックホウ）に乗車したまま地下タンク内に転落、消防局の部隊が転落した建設重機の操縦室で要救助者を発見し、タンク内から地上に救出したもの

2 指令日時

令和 2 年 8 月 25 日（火） 16 時 14 分指令

3 場所

小柴貯油施設跡地 金沢区長浜 1 7 2 番先

4 出場部隊

令和 2 年 8 月 28 日 計 28 隊、95 人【8 月 25 日から延べ 117 隊、398 人が活動】

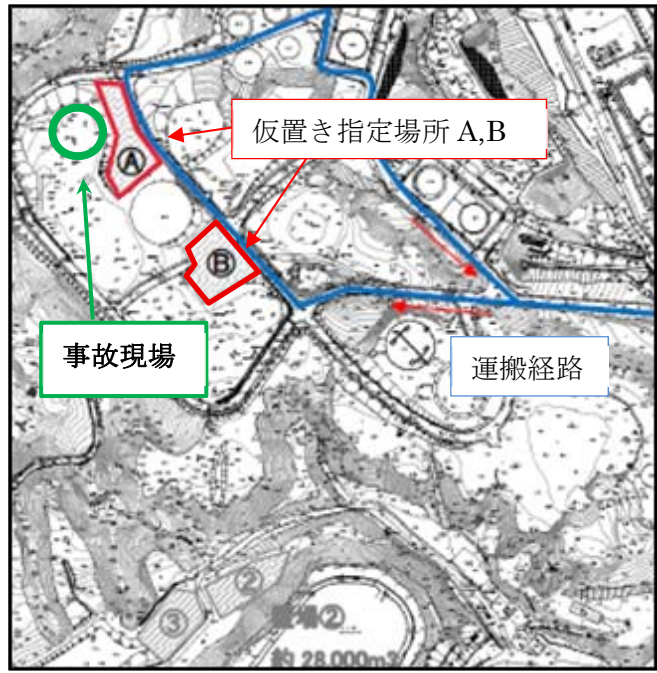
※YMAT（横浜救急医療チーム）2 チーム 5 人（8 月 25 日から延べ 3 チーム 7 人）

5 活動経過

令和 2 年 8 月 25 日	16 時 14 分	救助第一出場
	16 時 25 分	検索活動開始
	19 時 00 分頃	貯油タンクの蓋の崩落に伴う二次災害の危険性があるため、関係機関と調整の上、安全が確保されるまで、救助作業を中断。
令和 2 年 8 月 26 日から 27 日		救助活動の早急な再開に向け、作業員が転落したと推測される貯油タンク内に溜まっている水（濁った雨水等（推定 約 10,000 m ³ ））の排水作業 崩落の危険がある鉄骨の固定など安全の確保と、ドローンや水中カメラ等を活用した捜索活動を実施 ※25 日から夜間も現場に部隊を配置し警戒活動を実施
令和 2 年 8 月 28 日	4 時 55 分	活動開始（二次災害防止対策、降下資機材の設定、有毒ガス等の検知）
	10 時 45 分	建設重機の一部（キャタピラ部分）を確認
	11 時 29 分	潜水員 3 名がタンク内に進入開始、水面からの検索活動を開始
	13 時 47 分	検索活動中断
	16 時 15 分	潜水員 5 名が再進入開始
	17 時 37 分	地下タンク内の建設重機の操縦室で要救助者を発見
	18 時 01 分	救出完了
	18 時 08 分	死亡を確認

案内図

平面図



現地写真





